



M3250、MS622 プリンタ

ユーザーズガイド

2020 年 11 月

www.lexmark.com

機種番号:

4600

モデル:

835、895

目次

安全情報	6
表記規則.....	6
製品ステートメント.....	6
プリンタの詳細	9
プリンタに関する情報を見つける.....	9
プリンタの設置場所を選択する.....	10
プリンタ構成.....	11
ケーブルを接続する.....	12
操作パネルを使用する.....	13
電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する.....	14
ネットワーク設定ページを印刷する.....	14
ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する	15
ホーム画面を使用する.....	15
ホーム画面をカスタマイズする.....	15
ディスプレイのカスタマイズを使用する.....	16
ECO 設定を行う.....	16
カスタマサポートを利用する.....	16
QR コードジェネレータを使用する.....	17
デバイスクォータを設定する.....	17
クラウドコネクタプロフィールを作成する.....	17
ブックマークを管理する.....	18
連絡先を管理する.....	19
ユーザー補助機能をセットアップして使用する	21
音声ガイダンスを有効にする.....	21
ジェスチャを使用して画面を操作する.....	21
拡大モードを有効にする.....	22
音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する.....	22
ディスプレイのキーボードを使用する.....	22
音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする.....	22
用紙と特殊用紙をセットする	23
用紙サイズとタイプを設定する.....	23

ユニバーサル用紙設定を構成する.....	23
トレイに用紙をセットする.....	23
多目的フィーダーに用紙をセットする.....	25
トレイのリンク.....	26
用紙サポート.....	27
サポートされている用紙サイズ.....	27
サポートされている用紙タイプ.....	29
サポートされている用紙重さ(厚さ).....	29
印刷.....	31
コンピュータから印刷する.....	31
モバイルデバイスから印刷する.....	31
フラッシュドライブから印刷する.....	32
サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ.....	33
コンフィデンシャルジョブを設定する.....	34
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する.....	34
クラウドコネクタプロファイルからの印刷.....	35
フォントサンプルリストを印刷する.....	35
ディレクトリリストを印刷する.....	35
印刷ジョブをキャンセルする.....	36
プリンタメニューを理解する.....	37
メニューマップ.....	37
デバイス.....	38
印刷する.....	48
用紙.....	56
USBドライブ.....	57
ネットワーク/ポート.....	59
セキュリティ.....	69
レポート.....	76
ヘルプ.....	77
問題に対処する.....	77
メニュー設定ページを印刷する.....	77
プリンタを保護する.....	78
セキュリティスロットの場所.....	78

プリンタメモリを消去する.....	78
プリンタハードディスクメモリを消去する.....	78
プリンタのハードディスクを暗号化する.....	79
出荷時初期設定を復元する.....	79
揮発性に関する記述.....	79
プリンタのメンテナンス.....	81
Eメールアラートをセットアップする.....	81
初期設定のヘッドホン音量を調整する.....	81
ネットワーク.....	81
シリアル印刷を設定する(Windowsのみ).....	84
プリンタを清掃する.....	85
部品と消耗品を注文する.....	85
消耗品を交換する.....	88
プリンタを移動する.....	98
電力と用紙を節約する.....	99
リサイクル.....	100
紙詰まりを取り除く.....	101
紙詰まりを防止する.....	101
紙詰まりの場所を確認する.....	102
ドア A の紙詰まり.....	103
背面ドアの紙詰まり.....	106
標準排紙トレイの紙詰まり.....	107
両面印刷ユニット内の紙詰まり.....	108
トレイの紙詰まり.....	109
多目的フィーダーの紙詰まり.....	109
問題に対処する.....	111
ネットワーク接続の問題.....	111
ハードウェアオプションの問題.....	113
消耗品の問題.....	116
給紙の問題.....	117
印刷の問題.....	120
カスタマサポートに問い合わせる.....	147

アップグレードと移行.....	148
ハードウェア.....	148
ソフトウェア.....	162
ファームウェア.....	163
通知.....	164
索引.....	170

安全情報






表記規則

メモ: メモは、役立つ情報を示します。









注意: 注意は、製品本体またはソフトウェアに障害を与える可能性のある場合を示します。




警告: 警告は、人体に損傷を与える可能性のある、潜在的に危険な状況を示します。

以下の警告文があります。

-  **注意—傷害の恐れあり:** 損傷の危険性を示します。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険性を示します。
-  **注意—表面高温:** 接触した場合、火傷を起こす危険性を示します。
-  **注意—転倒危険:** 押しつぶしの危険性を示します。
-  **注意—挟み込み危険:** 動作している部品の間にはさまれる危険があることを示します。

製品ステートメント

-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的な接続を行わないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。
-  **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。
-  **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。
-  **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。
-  **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。


本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

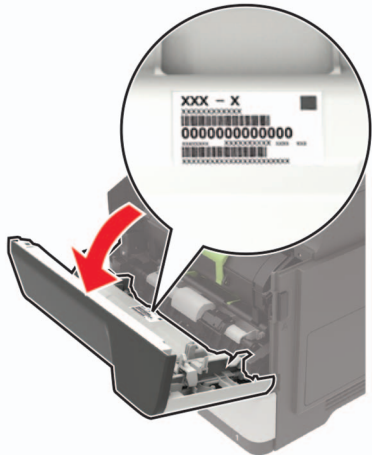
この製品は、通常の操作中に少量のオゾンが発生する可能性があるため、推奨される被爆制限値をはるかに下回るレベルまでオゾンの濃度を抑制するよう設計されたフィルタが取り付けられています。非常に頻繁に使用してもオゾンの濃度レベルが高くなるよう、この製品は換気のよいエリアに設置し、製品の保守説明に記載されているとおり、オゾンおよび排気フィルタを交換してください。フィルタに関する記述が製品の保守説明に見当たらない場合、この製品には交換が必要なフィルタが搭載されていないことを意味します。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期セットアップ手順： <ul style="list-style-type: none"> プリンタに接続する プリンタソフトウェアをインストールする 	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタを使用するための詳細な設定および手順： <ul style="list-style-type: none"> 用紙および特殊用紙を選択して保存する 用紙をセットする プリンタ設定を構成する ドキュメントおよび写真を表示して印刷する プリンタソフトウェアをセットアップして使用する ネットワーク上でプリンタを構成する プリンタの手入れと保守を実施する 問題に対処して解決する 	情報センター— http://infoserve.lexmark.com にアクセスします。 [ヘルプ]メニューページ—プリンタのファームウェアのガイドを参照するか、 http://support.lexmark.com を参照してください。 タッチ画面ガイド— http://support.lexmark.com を参照してください。 製品ビデオ— http://infoserve.lexmark.com/idv/ を参照してください。
プリンタのユーザー補助機能のセットアップと設定に関する情報	Lexmark アクセシビリティガイド— http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ	Microsoft Windows または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ： <ul style="list-style-type: none"> ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップに配置されます。

検索する場所	入手先
<p>最新の補足情報、更新、およびお客様サポート:</p> <ul style="list-style-type: none"> • マニュアル • ドライブダウンロード • ライブチャットサポート • Eメールサポート • 電話サポート 	<p>http:// support.lexmark.com)を参照してください。</p> <p>メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。</p> <p>カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ご購入の場所と日付 • プリンタタイプとシリアル番号 
<ul style="list-style-type: none"> • 安全情報 • 規制情報 • 保証情報 • 環境情報 	<p>保証情報は国または地域によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国—プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、http:// support.lexmark.com を参照してください。 • その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 <p>『製品情報ガイド』—詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、http:// support.lexmark.com)を参照してください。</p>

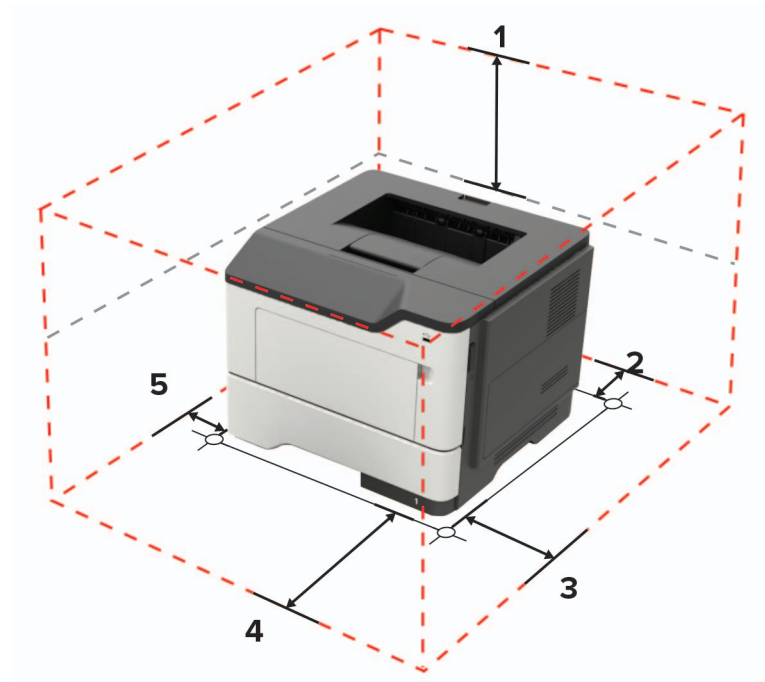
プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
 - プリンタをコンセントの近くにセットします。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。
- ⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
 - 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
 - プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスの針や紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。

- 推奨温度になるように観察し、変動しないようにする。

周辺温度	10 ~ 32°C (50 ~ 90°F)
保管温度	0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	305 mm (12 インチ)
2	背面	100 mm (3.94 インチ)
3	右側	110 mm (4.33 インチ)
4	正面	305 mm (12 インチ) メモ: プリンタの前面に必要な最小スペースは 76 mm (3 インチ) です。
5	左側	65 mm (2.56 インチ)

プリンタ構成

注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

オプションの 250 枚または 550 枚トレイを追加して、プリンタを構成できます。詳細については、「[オプショントレイを取り付ける](#)」、161 ページ を参照してください。

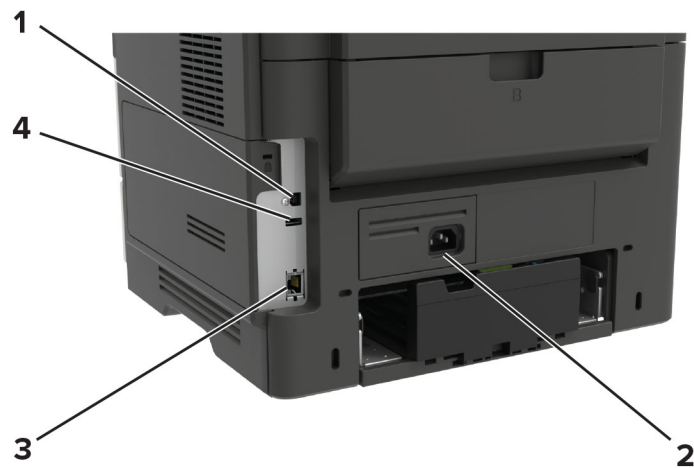


1	操作パネル
2	標準排紙トレイ
3	コントロールボードのアクセスカバー
4	標準 550 枚カセット
5	オプションの 250 または 550 枚トレイ
6	多目的フィーダー
7	ドア A

ケーブルを接続する

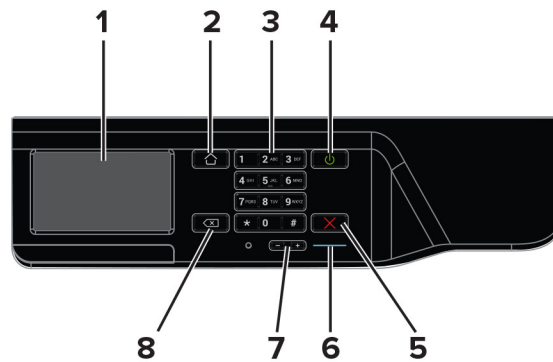
- ⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



	プリンタポート	機能
1	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
2	電源コードソケット	プリンタを電源コンセントに接続します。
3	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
4	USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。

操作パネルを使用する



	項目	目的
1	ディスプレイ	印刷オプション、プリンタの状態、エラーメッセージを表示します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	キーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。
4	電源ボタン	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを5秒間押し続けます。
5	[ストップ]または[キャンセル]ボタン	現在のプリンタのタスクを停止します。
6	インジケータランプ	プリンタの状態をチェックします。
7	音量ボタン	ヘッドセットまたはスピーカーの音量を調整します。

	項目	目的
8	バックスペースボタン	カーソルを後ろに移動し、入力欄の文字を削除します。

電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタがオフまた休止モードです。
青	プリンタは、準備ができているかデータの処理中です。
赤	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

電源ボタンのランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフか、準備ができているか、データの処理中です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタは休止モードです。

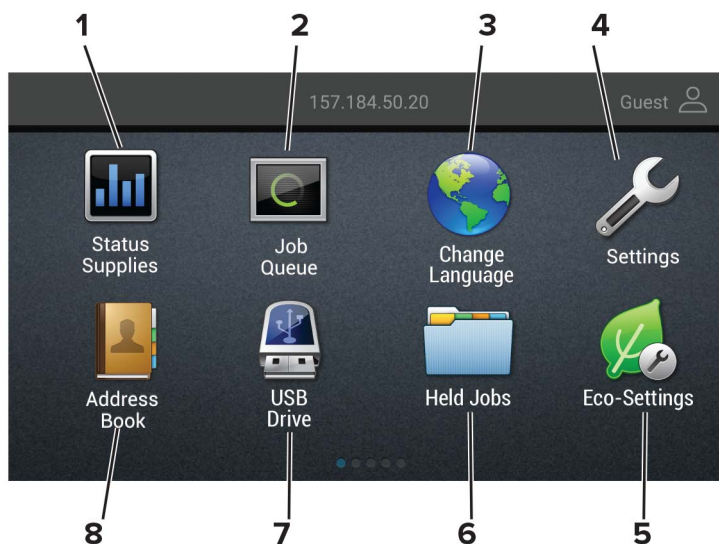
ネットワーク設定ページを印刷する

ホーム画面で、**[設定]** > > **[レポート]** > **[ネットワーク]** > > **[ネットワーク設定ページ]**をタッチします。

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

ホーム画面を使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、アクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面の表示が異なる場合があります。



タッチ	目的
1	状態/消耗品 <ul style="list-style-type: none"> 処理を続行するのに操作が必要な場合に、警告またはエラーメッセージが表示されます。 プリンタの警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。 メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
2	ジョブ表示 <p>現在の印刷ジョブをすべて表示します。</p> メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
3	言語設定 ディスプレイの言語を変更します。
4	設定 プリンタのメニューを表示します。
5	ECO 設定 電力消費、騒音、トナー、用紙の使用の設定を管理します。
6	保留ジョブ プリンタメモリに保留中の印刷ジョブを表示します。
7	USB ドライブ フラッシュメモリ上の写真やドキュメントを印刷します。
8	アドレス帳 プリンタの他のアプリケーションがアクセスできる連絡先リストを管理します。

ホーム画面をカスタマイズする

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [ホーム画面アイコンの表示]の順にタッチします。
- 2 ホーム画面に表示させたいアイコンを選択します。

3 変更を適用します。

ディスプレイのカスタマイズを使用する

アプリケーションを使用する前に、以下を確認してください。

- EWS で、[アプリ] > [ディスプレイのカスタマイズ] > [設定]をクリックします。
- スクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定を有効にして設定します。

スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

1 [スクリーンセーバーとスライドショーのイメージ]セクションで、イメージを追加、編集、または削除します。

メモ:

- 最大 10 個のイメージを追加できます。
- 有効にすると、エラー、警告、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイコンが表示されます。

2 変更を適用します。

壁紙のイメージを変更する

1 ホーム画面で、[壁紙を変更]をタッチします。

2 使用するイメージを選択します。

3 変更を適用します。

フラッシュメモリからスライドショーを実行する

1 フラッシュメモリを USB ポートに挿入します。

2 ホーム画面から[スライドショー]をタッチします。

イメージがアルファベット順で表示されます。

メモ: スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができますが、イメージはプリンタ内に保存されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

ECO 設定を行う

1 ホーム画面で、[ECO 設定]をタッチします。

2 ECO モードまたは電力モードの定期実行を設定します。

3 変更を適用します。

カスタマサポートを利用する

1 プリンタのホーム画面で、[カスタマサポート]をタッチします。

2 情報を印刷または E メール送信します。

メモ: アプリケーション設定に関する情報については、『カスタマサポート管理者ガイド』を参照してください。

QR コードジェネレータを使用する

アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [アプリ] > [QR コードジェネレータ] > [設定]をクリックします。

- 3 次のいずれかを実行します。

- 初期設定の QR コード値を選択します。
- QR コード値を入力します。

- 4 変更を適用します。

デバイスクォータを設定する

アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [アプリ] > [デバイスクォータ] > [設定]をクリックします。

- 3 [ユーザーアカウント]セクションで、ユーザーを追加または編集し、ユーザーの数量割当を設定します。

- 4 変更を適用します。

メモ: アプリケーションとそのセキュリティ設定を行う方法に関する情報については、『デバイスクォータ管理者ガイド』を参照してください。

クラウドコネクタプロファイルを作成する

メモ: このアプリケーションは、特定の国または地域でのみ使用できます。詳細については、Lexmark の担当者に問い合わせてください。

- 1 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。

- 2 クラウドサービスプロバイダを選択します。

- 3 [作成]または  をタッチします。

- 4 一意のプロファイル名を入力します。

メモ: プロファイルを保護するために PIN を作成することをお勧めします。

- 5 [OK]をタッチして、認証コードをメモします。
メモ: 認証コードは 24 時間のみの有効です。
- 6 Web ブラウザを開き、<https://lexmark.cloud-connect.co> にアクセスします。
- 7 [次へ]をクリックして、利用規約に同意します。
- 8 認証コードを入力し、[接続]をクリックします。
- 9 クラウドサービスプロバイダのアカウントにログインします。
- 10 権限を付与します。
メモ: 認証プロセスを完了するために、72 時間以内にプロフィールを開きます。

ブックマークを管理する

ブックマークを作成する

サーバーまたは Web 上に保存されている、頻繁にアクセスするドキュメントを印刷する場合は、ブックマークを使用します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [ブックマーク] > [ブックマークを追加]の順をクリックして、ブックマーク名を入力します。
- 3 アドレスのプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。
 - HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
 - HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名 (CN) の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。
 - FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。たとえば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポートを入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
 - SMB の場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
 - 必要に応じて、FTP および SMB の認証タイプを選択します。ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。
メモ: アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF、HTML ベースの Web ページ。DOCX や XLXS など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。
- 4 [保存]をクリックします。

フォルダを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [ブックマーク] > [フォルダを追加]の順にクリックして、フォルダ名を入力します。

メモ: フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

3 [保存]をクリックします。

メモ: フォルダ内にフォルダやブックマークを作成することができます。ブックマークを作成するには、[「ブックマークを作成する」](#)、[18 ページ](#)を参照してください。

連絡先を管理する

連絡先を追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先]セクションから連絡先を追加します。

メモ: 1 つまたは複数のグループに連絡先を割り当てることができます。

4 必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。

5 変更を適用します。

グループを追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先グループ]セクションからグループ名を追加します。

メモ: グループに 1 つまたは複数の連絡先を割り当てることができます。

4 変更を適用します。

連絡先またはグループを編集する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで連絡先名をクリックして、情報を編集します。
- [連絡先グループ]セクションでグループ名をクリックして、情報を編集します。

4 変更を適用します。

連絡先またはグループを削除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで、削除する連絡先を選択します。
- [連絡先グループ]セクションで、削除するグループ名を選択します。

ユーザー補助機能をセットアップして使用する

音声ガイダンスを有効にする

操作パネルから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
- 2 **[OK]**を選択します。

キーボードから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
- 2 **Tab** キーを押してフォーカスカーソルを**[OK]**ボタンに移動し、**Enter** キーを押します。

メモ:

- 音声ガイダンスは、ヘッドホンをヘッドホンジャックに挿入しても有効になります。
- 音量を調整するには、操作パネルの下部で音量ボタンを使用します。

ジェスチャを使用して画面を操作する

メモ:

- 音声ガイダンスを有効にしている場合のみ、ジェスチャで操作できます。
- 拡大とパンのジェスチャを使用するには、**[拡大]**を有効にします。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

ジェスチャ	機能
ダブルタップ	画面でオプションまたは項目を選択します。
トリプルタップ	文字とイメージを拡大/縮小します。
右または下にスワイプ	画面で次の項目に移動します。
左または上にスワイプ	画面で前の項目に移動します。
パン	画面の限界を超えて拡大してイメージの特定の部分を表示します。 メモ: このジェスチャでは、拡大/縮小したイメージをドラッグするために 2 本の指で操作する必要があります。
上にスワイプして左	アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。
下にスワイプして左	<ul style="list-style-type: none"> • ジョブをキャンセルします。 • 前の設定に戻ります。 • 設定または値を変更せずに、表示された画面を終了します。
上にスワイプして下	音声のプロンプトを繰り返します。

拡大モードを有効にする

- 1 操作パネルで、音声メッセージが聞こえるまで 5 キーを長押しします。
- 2 [拡大モード]を選択します。
- 3 [OK]を選択します。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、[「ジェスチャを使用して画面を操作する」](#)、21 ページを参照してください。

音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [スピーチ速度]を選択します。
- 2 スピーチ速度を選択します。

ディスプレイのキーボードを使用する

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 指をキーにドラッグすると、その文字が発音されます。
- 画面から指をはなしてその文字を入力するか、フィールドに文字を打ち込みます。
- 文字を削除するには、**Backspace** キーを押します。
- 入力フィールドの内容を聞くには、**Tab** キーを押して次に **Shift + Tab** キーを押します。

音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [パスワード/PIN を発声]を選択します。
- 2 設定を有効にします。

用紙と特殊用紙をセットする


用紙サイズとタイプを設定する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] > 給紙トレイを選択
- 2 用紙サイズとタイプを設定します。

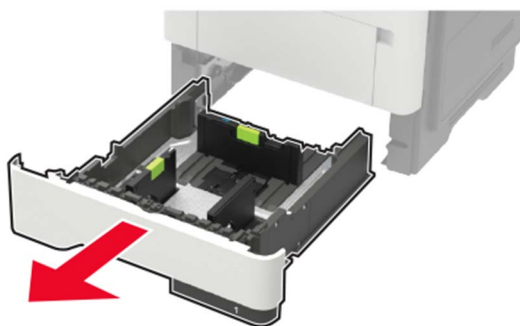
ユニバーサル用紙設定を構成する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [メディアの構成] > [ユニバーサル設定]をタッチします
- 2 設定を行います。

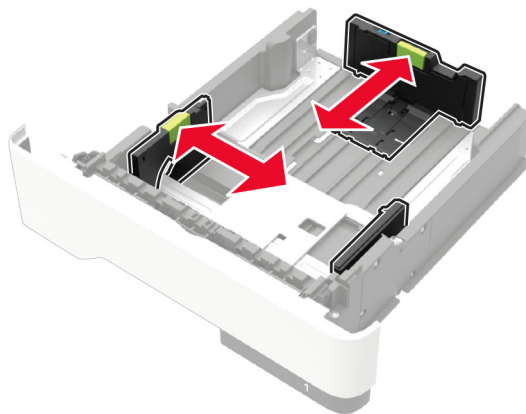
トレイに用紙をセットする

 **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

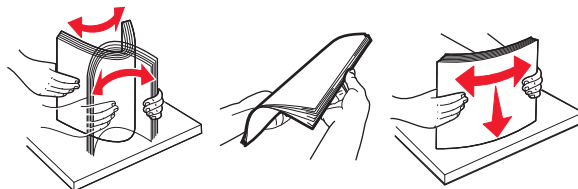
- 1 トレイを取り外します。
メモ: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。



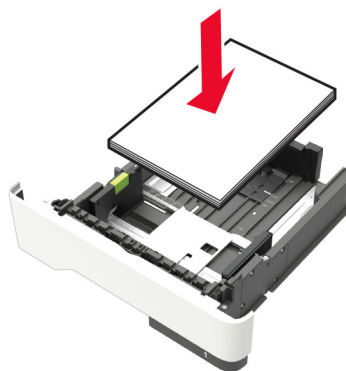
2 セットする用紙のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 印刷面を下にして、用紙の束をセットしたら、用紙ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。



メモ:

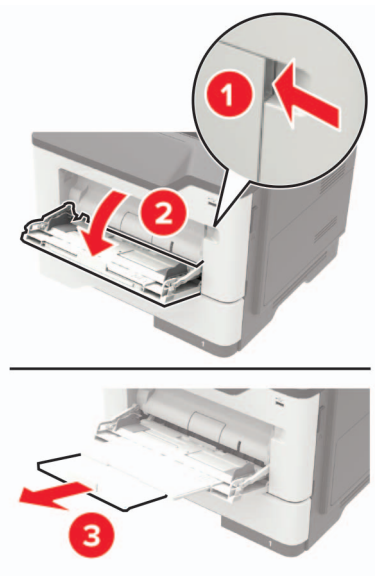
- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の上端がトレイの正面を向くように下向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の下端がトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。

5 トレイを挿入します。

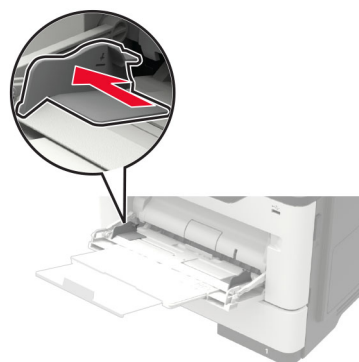
セットした用紙に合わせて、操作パネルから必要に応じて用紙のサイズと用紙のタイプを設定します。

多目的フィーダーに用紙をセットする

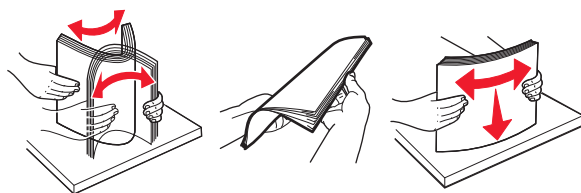
1 多目的フィーダーを開きます。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。

メモ:

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の上端がトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の下端がトレイの正面を向くように下向きにセットします。
- 封筒は、フラップ面を左側にして下向きにセットします。
- ヨーロッパサイズの封筒は、フラップ面を下にして、フラップからプリンタに給紙されるようにセットします。

警告—破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

- 5 操作パネルから用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

トレイのリンク

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [給紙口を選択します]をタッチします。
- 2 リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。
- 3 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [トレイ構成設定] > [同一用紙サイズのトレイのリンク]をタッチします。
- 4 [自動]をタッチします。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

警告—破損の恐れあり: フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

用紙サポート

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	標準 550 枚 トレイ	オプション 250 または 550 枚 トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5 210 x 148 mm (8.3 x 5.8 インチ)	✓	✓	✓	✗
A5 LEF 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✗	✓	✗
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	✓	✗	✓	✗
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	✓	✓	✗
Oficio(メキシコ) 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓
はがき 100 x 148 mm (3.9 x 5.8 インチ)	✗	✗	✓	✗
名刺 50.8 x 88.9 mm (2 x 3.5 インチ)	✗	✗	✗	✗
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✓	✗
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓	✗
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	標準 550 枚 トレイ	オプション 250 または 550 枚 トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓
ユニバーサル 76.2 x 127 mm ~ 216 x 356 mm (3 x 5 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	X	X	✓	X
ユニバーサル 105 x 148 mm ~ 216 x 356 mm (4.13 x 5.83 インチ) ~ 8.5 x 14 インチ)	✓	X	X	X
ユニバーサル 148 x 210 mm ~ 216 x 356 mm (5.83 x 8.27 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	X	✓	X	X
7 3/4 封筒 (Monarch) 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	X	✓	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	X	✓	X
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	X	✓	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	X	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	X	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	X	✓	X
その他 封筒 76.2 x 127 mm ~ 216 x 356 mm (3 x 5 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	X	X	✓	X

サポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	標準 550 枚 トレイ	オプション 250 または 550 枚 トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	X	X	✓	X
OHP フィルム	✓	X	✓	X
再生紙	✓	✓	✓	✓
ラベル紙 ¹	✓	✓	✓	X
ボンド紙 ²	✓	✓	✓	✓
レターヘッド	✓	✓	✓	✓
プレプリント	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓
重量紙 ²	✓	✓	✓	✓
ラフ/コットン紙	✓	✓	✓	✓
封筒	X	X	✓	X
粗い封筒	X	X	✓	X

¹ レーザープリンタ専用の片面のラベル紙は、少量であれば使用できます。印刷する枚数は、毎月 20 ページ以下を推奨します。ビニールラベル、薬瓶ラベル、および両面ラベルはサポートされていません。

² 両面印刷では、最大 90 g/m²(24 ポンド)の重さのボンド紙および重量紙がサポートされています。

サポートされている用紙重さ(厚さ)

用紙タイプ	トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
普通紙	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 ポンド)	60 ~ 216 g/m ² (16 ~ 58 ポンド)	60~90 g/m ² (16 ~ 24 ポンド)
厚紙	情報なし	60 ~ 216 g/m ² (16 ~ 58 ポンド)	情報なし

* レーザープリンタ専用の片面のラベル紙は、少量であれば使用できます。印刷する枚数は、毎月 20 ページ以下を推奨します。ビニールラベル、薬瓶ラベル、および両面ラベルはサポートされていません。

用紙タイプ	トレイ	多目的フィーダー	両面印刷
OHP フィルム	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 ポンド)	60 ~ 216 g/m ² (16 ~ 58 ポンド)	情報なし
ラベル紙*	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 ポンド)	60 ~ 216 g/m ² (16 ~ 58 ポンド)	情報なし
封筒	情報なし	60 ~ 216 g/m ² (16 ~ 58 ポンド)	情報なし

* レーザープリンタ専用の片面のラベル紙は、少量であれば使用できます。印刷する枚数は、毎月 20 ページ以下を推奨します。ビニールラベル、薬瓶ラベル、および両面ラベルはサポートされていません。

印刷

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

- 1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。



メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

Mopria プrintサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® Printサービスは、Android™ バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

メモ: 必ず、Google Play™ ストアから Mopria プrintサービスアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。


- 1 Android モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2  > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4  をタップします。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。

メモ:




- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認しますネットワークが複数のワイヤレスハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
- このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。

- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
- 2  > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

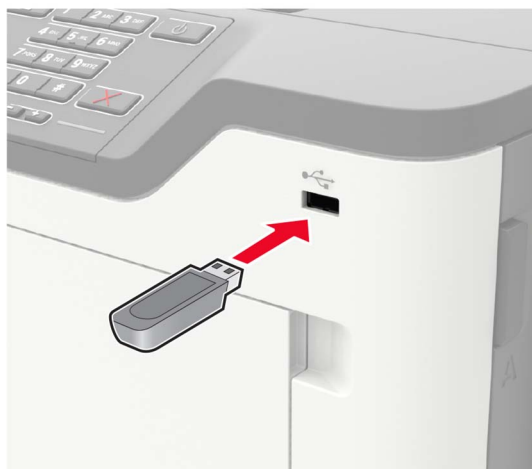
wifi ダイレクト® は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

メモ: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。(⇒ [「プリンタにモバイルデバイスを接続する」](#)、83 ページ)

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
 -  > [印刷]をタップします。
 -  > [印刷]をタップします。
 -  > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

フラッシュドライブから印刷する

- 1 フラッシュメモリをセットします。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブはプリンタで認識されません。
- フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。

2 画面から、印刷するドキュメントをタッチします。

必要に応じて、印刷設定を構成します。

3 次のように印刷ジョブを送信します。

他の文書を印刷するときは、[USB ドライブ]をタッチします。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスから印刷またはデータの読み書きを行っている間は、フラッシュメモリまたはプリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

フラッシュメモリ

- Lexar JumpDrive S70 (16GB および 32GB)
- SanDisk Cruzer (16GB および 32GB)
- PNY Attache (16GB および 32GB)

メモ:

- プリンタは、フルスピード規格の高速 USB フラッシュメモリをサポートしています。
- USB フラッシュメモリで、FAT (File Allocation Table) システムをサポートしている必要があります。

ファイルタイプ

文書

- PDF (バージョン 1.7 以前)
- HTML

- XPS
- Microsoft file formats (.doc、.docx、.xls、.xlsx、.ppt、.pptx)

イメージ

- .dcx
- .gif
- .JPEG または .jpg
- .bmp
- .pcx
- .TIFF または .tif
- .png

コンフィデンシャルジョブを設定する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]

2 設定します。

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な PIN を入力できる回数を設定します。 メモ: この上限回数に達すると、該当するユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: 保留中のコンフィデンシャルジョブは、手動でリリースするか削除するまでプリンタに保存されます。
期限切れジョブの繰り返し	繰り返し印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: 保留中の繰り返しジョブは、再印刷のためにプリンタのメモリに保存されます。
期限切れジョブの確認	残りのコピーを印刷する前に、コピーを実行する有効期限を設定します。 メモ: 確認印刷を最初に 1 部印刷し、間違いがないかどうかを確認してから残りの部数を印刷します。
期限切れジョブの予約	予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。 メモ: 保留ジョブは、印刷後に自動的に削除されます。
すべてのジョブを保留にする	すべての印刷ジョブを保留にするように、プリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを印刷するようにプリンタを設定します。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > > [印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。

- 3 [印刷後保持]をクリックします。
- 4 [[印刷して保持]を使用]を選択して、ユーザー名を割り当てます。
- 5 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。
印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、4桁の暗証番号(PIN)を入力します。
- 6 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 7 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PINを入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]をタッチします。
 - その他の印刷ジョブの場合は、[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]をタッチします。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントを開いた状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 [プレビュー]または[メディアと品質]メニューから、[PIN 印刷]を選択します。
- 3 [PIN で印刷]を有効にしてから、4桁のPINを入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > PINを入力 > 印刷ジョブを選択 > [印刷]をタッチします。

クラウドコネクタプロファイルからの印刷

- 1 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。
- 2 クラウドサービスプロバイダを選択し、プロファイルを選択します。
メモ: クラウドコネクタプロファイルの作成の詳細については、[「クラウドコネクタプロファイルを作成する」](#)、17ページを参照してください。
- 3 [印刷]をタッチして、ファイルを選択します。
必要に応じて、設定を変更します。
メモ: サポートされているファイルが選択されていることを確認します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

フォントサンプルリストを印刷する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォント一覧を印刷]をタッチします。
- 2 [PCL フォント]または[PS フォント]をタッチします。

ディレクトリリストを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [印刷ディレクトリ]をタッチします。

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネル

1 ホーム画面で、[ジョブのキュー]をタッチします。

メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。

2 キャンセルするジョブを選択します。

コンピュータから

1 オペレーティングシステムに応じて、次のいずれかの手順に従います。

- プリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
- [アップル]メニューの[システム基本設定]から該当プリンタを選びます。

2 キャンセルするジョブを選択します。

プリンタメニューを理解する

メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> • 基本設定 • ECO モード • 遠隔操作パネル • 通知 • 電源管理 • Lexmark に送信される情報 	<ul style="list-style-type: none"> • ユーザー補助機能 • 工場出荷状態に復元 • メンテナンス • ホーム画面アイコンの表示 • このプリンタについて
印刷する	<ul style="list-style-type: none"> • レイアウト • セットアップ • 印刷品質 • ジョブアカウント • XPS 	<ul style="list-style-type: none"> • PDF • PostScript • PCL • HTML • 画像
用紙	<ul style="list-style-type: none"> • トレイ構成設定 	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙構成
USB ドライブ	フラッシュドライブ印刷	
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> • ネットワークの概要 • ワイヤレス • イーサネット • TCP/IP • SNMP • IPSec 	<ul style="list-style-type: none"> • 802.1x • LPD 構成設定 • HTTP/FTP の設定 • USB • 外部ネットワークアクセスの制限 • wifi ダイレクト
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> • ログイン方式 • USB デバイスのスケジュール • セキュリティ監査ログ • ログイン制限 • コンフィデンシャル印刷設定 	<ul style="list-style-type: none"> • ディスク暗号化 • 一時データファイルの消去 • ソリューション LDAP 設定 • モバイルサービスの管理 • その他
レポート	<ul style="list-style-type: none"> • メニュー設定ページ • デバイス 	<ul style="list-style-type: none"> • 印刷する • ネットワーク
ヘルプ	<ul style="list-style-type: none"> • すべてのガイドを印刷 • モノクロ品質ガイド • 接続ガイド • 情報ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイド • 移動ガイド • 印刷品質ガイド • 消耗品ガイド
問題に対処する	印刷品質テストページ	

デバイス

基本設定

メニュー項目	説明
表示言語 [言語の一覧]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。
国/地域 [国または地域の一覧]	プリンタが動作するように設定する国または地域を指定します。
初期設定を実行 オン オフ*	セットアップウィザードを実行します。
キーボード キーボードタイプ [言語の一覧]	キーボードタイプとして言語を選択します。 メモ: [キーボードタイプ]の値がすべて表示されなかったり、表示するには特殊なハードウェアの取り付けが必要になったりする場合があります。
ホーム画面に表示する情報 表示テキスト 1 [IP アドレス*] 表示テキスト 2 [日付/時間*] カスタムテキスト 1 カスタムテキスト 2	ホーム画面に表示する情報を指定します。
日時 設定 現在の日時 日時を手動設定 日付形式 [MM-DD-YYYY*] 時刻形式 (12 時間表示 AM/PM*) タイムゾーン (東部標準時*)	プリンタの日時を設定します。
日時 ネットワークタイムプロトコル NTP を有効化 [オン*] NTP サーバー 認証を有効化	ネットワークタイムプロトコル (NTP) を設定します。 メモ: [認証を有効化]が [MD5 キー] に設定されている場合は、[キー ID] と [パスワード] が表示されます。
用紙サイズ インチ* メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
画面明るさ 20 ~ 100% (100*)	ディスプレイの明るさを調整します。
フラッシュドライブアクセス 有効* 無効	フラッシュメモリへのアクセスを有効にします。
画面タイムアウト 5 ~ 300 秒 (60*)	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはプリンタでユーザーアカウントが自動的にログオフされるまでのアイドル時間を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

エコモード

メニュー項目	説明
印刷する 印刷面 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
印刷する ページ集約 オフ* 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
印刷する トナーの濃さ 1-10(8*)	文字画像の明るさや濃度を指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

遠隔操作パネル

メニュー項目	説明
外部 VNC 接続 許可しない* 許可する	外部の Virtual Network Computing (VNC) クライアントをリモート操作パネルに接続します。
認証タイプ なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。
VNC パスワード	VNC クライアントサーバーに接続するためのパスワードを指定します。 メモ: このメニュー項目は、[認証タイプ]が[標準認証]に設定されている場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

通知

メニュー項目	説明
消耗品 消耗品の推定を表示 (Show Supply Estimates) 寿命を表示* 推定を表示しない (Do not show estimates)	消耗品の寿命を表示します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
E メールアラートを設定 E メール設定 一次 SMTP ゲートウェイ	E メール送信用のプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
E メールアラートを設定 E メール設定 一次 SMTP ゲートウェイポート 1-65535(25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
E メールアラートを設定 E メール設定 二次 SMTP ゲートウェイ	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。
E メールアラートを設定 E メール設定 二次 SMTP ゲートウェイポート 1-65535(25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
E メールアラートを設定 E メール設定 SMTP タイムアウト 5 ~30 秒(30*)	SMTP サーバーが応答しない場合、プリンタがタイムアウトするまでの時間を指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 返信アドレス	E メールの返信アドレスを指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する オフ* オン	SMTP の初期設定返信アドレスを使用します。
E メールアラートを設定 E メール設定 Use SSL/TLS 無効* 交渉 必須	暗号化されたリンクを使用して E メールを送信します。
E メールアラートを設定 E メール設定 信頼済み証明書を使用 オン* オフ	SMTP サーバーにアクセスする際の信頼済み証明書が必要となります。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
E メールアラートを設定 E メール設定 SMTP サーバー認証 使用しない* Login/Plain NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 デバイスから送信される E メール なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを設定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 Active Directory デバイス資格証明書を使用 オフ オン*	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ指定を有効にします。
E メールアラートを設定 E メール設定 デバイスのユーザー ID	SMTP サーバーに接続するためのユーザー ID を指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 デバイスのパスワード	SMTP サーバーに接続するためのパスワードを指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 Kerberos 5 レルム	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 NTLM ドメイン	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
エラー防止 紙づまりアシスト オフ オン*	詰まった用紙を取り除いた後に、空白ページまたは一部印刷されたページを自動的に排出するようプリンタを設定します。
エラー防止 自動続行 オフ オン* (5 秒)	ユーザーの操作を必要とするような特定のプリンタの状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
エラー防止 自動再起動 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動* 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。
エラー防止 自動再起動 最大自動再起動 1 ~ 20(2*)	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動までの時間 1 ~ 525600(720*)	プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動カウンタ	再起動カウンタの読み取り専用情報を表示します。
エラー防止 「用紙が短すぎます」エラーを表示 オン 自動クリア*	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。 メモ: 短い用紙とは、セットされている用紙のサイズを示します。
エラー防止 ページ保護 オフ* オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
紙詰まりしたページの再印刷 紙づまり回復 オフ オン 自動*	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

電源管理

メニュー項目	説明
スリープモードプロファイル スリープモードから印刷 印刷後も起動状態を維持する 印刷後にスリープモードにする*	印刷後にプリンタを待機中モードのままにするか、スリープモードに戻すかを設定します。
タイムアウト時間 スリープモード 1 ~ 120 分(15*)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
タイムアウト時間 休止モード 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日 * 1 週間 2 週間 1 か月	プリンタの電源が切れるまでの時間を設定します。
タイムアウト時間 ネットワーク接続時の休止モード 休止モードにする 休止モードにしない *	有効なイーサネット接続が存在する間にプリンタの電源を切るために休止モードを設定します。
電力モードの定期実行 スケジュール 新しいスケジュールを追加	プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

Lexmark に送信される情報

メニュー項目	説明
Lexmark に送信される情報 消耗品およびページ使用率 デバイスのパフォーマンス 上記のいずれも該当しない *	プリンタ使用方法およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。 メモ: [情報送信時刻]は、[Lexmark に送信される情報]で[上記のいずれも該当しない]以外の設定を選択した場合にのみ表示されます。
情報送信時刻 開始時間 停止時刻	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

アクセシビリティ

メニュー項目	説明
重複したキー操作の間隔 0 ~ 5(0*)	接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を秒単位で設定します。
キーリピートまでの待ち時間 0.25 ~ 5(1*)	反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を秒単位で設定します。 メモ: このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
キーリピートの間隔 0.5 ~ 30(30*)	反復キーを 1 秒間に押す回数を設定します。 メモ: このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
画面タイムアウトを延長 オフ* オン	期限切れになった場合にホーム画面に戻らず、ユーザーが同じ場所に留まって[画面タイムアウト]がリセットされます。
ヘッドホンの音量 1 ~ 10(5*)	ヘッドホンの音量を調整します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
ヘッドホン接続時に音声ガイダンスを有効化 オフ* オン	ヘッドホンがプリンタに接続されている場合に、音声ガイダンスを有効にします。
パスワード/PIN を発声 オフ* オン	発声されたパスワードまたは個人 ID 番号を認識するようにプリンタを設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
スピーチ速度 とても遅い 遅い 標準* 速い より速い 非常に速い 高速 非常に高速 最速	音声ガイダンスのスピーチ速度を設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

工場出荷状態に復元

メニュー項目	説明
設定を復元 すべての設定を復元 プリンタ設定を復元 ネットワーク設定を復元 アプリ設定を復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を復元します。

メンテナンス

設定メニュー

メニュー項目	説明
USB 設定 USB PnP 1 * 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
USB 設定 USB 速度 フル 自動 *	USB ポートがフルスピードで動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
トレイ構成設定 トレイのリンク 自動 * オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。
トレイ構成設定 トレイ挿入時のメッセージ表示 オフ 不明サイズのみ * 常に印刷	トレイを挿入した後、用紙サイズとタイプを選択するメッセージを表示します。
トレイ構成設定 A5 読み込み方向 短辺 * 長辺	A5 サイズの用紙をセットしたときのページの向きを指定します。
トレイ構成設定 用紙の給紙トレイ 自動 * 多目的フィーダー 手差し用紙	用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。
トレイ構成設定 封筒の給紙トレイ 自動 * 多目的フィーダー 手動封筒	封筒をセットするよう要求された場合に、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。
トレイ構成設定 用紙変更時のアクション ユーザーに確認 * 続行 セットされている用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
レポート メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ ヘルスチェック統計	プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。
消耗品使用量とカウンタ 消耗品使用履歴をクリア ブラックカートリッジのカウンタをリセット ブラックイメージングユニットのカウンタをリセット メンテナンスカウンタをリセット	消耗品ページカウンタをリセット、または印刷済みページ合計を表示します。
プリンタエミュレーション PPDS エミュレーション オフ* オン	PPDS データストリームを認識して使用するようプリンタを設定します。
プリンタエミュレーション PS オフ オン*	PS データストリームを認識して使用するようプリンタを設定します。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ページタイムアウト 0 ~ 60(60*)	エミュレーション中のページタイムアウトを設定します。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ジョブ後にエミュレータをリセット オフ* オン	印刷ジョブ後にエミュレータをリセットします。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ プリンタメッセージアクセスの無効化 オフ オン*	エミュレーション時に、プリンタメッセージへのアクセスを無効にします。
印刷の構成 フォントのシャープ度 0 ~ 150(24*)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、文字ポイントサイズの最高値を設定します。
印刷の構成 印刷濃度 無効* 1 ~ 5	ドキュメントの印刷またはコピー時のトナー濃度を調整します。
デバイスの操作 静音モード オフ* オン	プリンタの印刷中の騒音を低減するように設定します。 メモ: この設定を有効にすると、プリンタ全体のパフォーマンスが低下します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
デバイスの操作 パネルメニュー オフ オン*	操作パネルメニューへのアクセスを有効にします。
デバイスの操作 セーフモード オフ* オン	既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供を続行するかどうかを設定します。 たとえば、[オン]に設定した場合、両面モーターが機能していないときには、両面印刷ジョブであっても、文書は片面に印刷されます。
デバイスの操作 カスタムメッセージをクリア	すべてのカスタムメッセージを消去します。
デバイスの操作 クラウドからのメッセージをすべて消去	クラウドからのメッセージをすべて消去します。
デバイスの操作 エラー画面の自動表示 オフ オン*	[画面タイムアウト]設定で指定した時間、ホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。
アプリ設定 LES アプリケーション オフ オン*	Lexmark 組み込みソリューション (LES) アプリケーションを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

未使用時の消去

メニュー項目	説明
未使用時の消去 前回のプリンタメモリ消去 前回消去したハードディスク	プリンタのメモリまたはハードディスクの前回の消去がいつだったかを示します。 メモ: [前回消去したハードディスク]は、オプションのハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。
未使用時の消去 不揮発性メモリにあるすべての情報を消去 すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのアプリとアプリ設定を消去 ハードディスクのすべての情報を消去	プリンタのメモリまたはハードディスクに保存されているすべての設定およびアプリケーションを消去します。 メモ: [ハードディスクのすべての情報を消去]は、オプションのハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。

ホーム画面アイコンの表示

メニュー	説明
状況/消耗品 ジョブ表示 言語を変更 アドレス帳 ブックマーク 保持されたジョブ USB アプリのプロファイル ディスプレイのカスタマイズ ECO 設定	ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

このプリンタについて

メニュー項目	説明
アセットタグ	プリンタのシリアル番号を示します。
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を特定します。最大文字数は 63 文字です。
テクニカルサポートに	プリンタ名をカスタマイズします。最大文字数は 63 文字です。
設定ファイルを USB にエクスポート	設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
圧縮ログを USB にエクスポート	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
ログの送信 キャンセル 送信	診断情報を Lexmark に送信します。

印刷する

レイアウト

メニュー項目	説明
印刷面 片面 * 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちら側を綴じるかを指定します。 メモ: 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく綴じます。
空白ページ 印刷 印刷しない *	印刷ジョブに含まれる空白ページを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
部単位 オフ「1,1,1,2,2,2」* オン「1,2,1,2,1,2」	特にジョブを複数部印刷する場合は、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
挿入紙 なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定 トレイ[x](1*) 多目的フィーダ	挿入紙の給紙源を指定します。
ページ集約 オフ* 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数ページのイメージを 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向* 横方向(右から) 縦方向(左から) 縦方向(右から)	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのイメージの位置を指定します。 メモ: 配置は、ページのイメージ数とページの向きによって異なります。
原稿セット方向 自動* 横 縦	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの向きを指定します。
ページ枠 なし* 実線	[ページ集約]を使用する場合に、各ページのイメージに枠線を印刷します。
部数 1 ~ 9999(1*)	各印刷ジョブのコピー部数を指定します。
印刷領域 標準* ページ全体	1 枚の用紙の印刷領域を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セットアップ

メニュー項目	説明
プリンタ言語 PCL エミュレーション * PS	プリンタ言語を設定します。 メモ: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することができます。
待機中のジョブ オフ * オン	消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるようにします。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
ジョブ保留タイムアウト 0 ~ 255(30 *)	使用できないリソースを必要とするジョブを保持し、印刷キュー内の他のジョブの印刷を続行する前に、プリンタがユーザーの操作を待つ時間を秒単位で設定します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
ダウンロード先 RAM * ディスク	プリンタにダウンロードされたフォントやマクロなど、すべての常駐リソースを保存する場所を指定します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
リソース保存 オフ * オン	利用可能なメモリよりも多くの領域を必要とするジョブを受信した場合に、フォントやマクロなどのダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、メモリが必要になるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。 • [オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除する代わりに、メモリ不足のメッセージを表示します。
[全て印刷]の順序 アルファベット順 * 新しい順 古い順	[全て印刷] が選択されたとき、保留またはコンフィデンシャルジョブをどの順序で印刷するかを指定します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

印刷品質

メニュー項目	説明
印刷解像度 300 dpi 600 dpi * 1200 DPI(イメージオリティ) 2400 Image Q 1200 DPI	印刷出力におけるテキストと画像の解像度を設定します。 メモ: 解像度は、ドット/インチ(dpi)または画質で指定します。
ピクセルブースト オフ * フォント 水平 垂直 双方向	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、テキストと画像を見やすくすることができます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
トナーの濃さ 1-10(8*)	文字画像の明るさや濃度を指定します。
ハーフトーン 標準* 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。
明るさ -6 ~ 6(0*)	印刷出力の明るさを調整します。
コントラスト 0 ~ 5(0*)	印刷出力のコントラストを調整します。
灰色補正 自動* オフ	イメージに適用されるコントラスト補正を調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ジョブアカウント

メニュー項目	説明
ジョブアカウント オフ* オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられているときにのみ表示されます。
ジョブアカウントのログ回数 毎日 毎週 毎月*	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
最後に行うログ操作 なし* 現在のログをEメールで送信 現在のログをEメールで送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウント情報のログ周期]で指定します。
ニアフル時のログ操作 なし* 現在のログをEメールで送信 現在のログをEメールで送信して削除 最も古いログをEメール送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
フル時のログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポストして削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクの使用領域が上限(100 MB)に達したときに、プリンタが行う処理を指定します。
ログ記録用 URL	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
ログファイルのプレフィックス	ログファイルに使用するプレフィックスを指定します。 メモ: [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設定のプレフィックスとして使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

XPS

メニュー項目	説明
エラーページを印刷 オフ* オン	エラー情報を含むテストページを印刷します。
最小線幅 1 ~ 30(2*)	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最小ストローク幅を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PDF

メニュー項目	説明
用紙に合わせて印刷 オフ* オン	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。
注釈 印刷 印刷しない*	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
PDF エラーを印刷 オフ オン*	PDF エラーの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PostScript

メニュー項目	説明
PS エラーを印刷 オフ* オン	PostScript® エラーを説明するページを印刷します。 メモ: エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止し、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
最小線幅 1 ~ 30(2*)	最小線幅を設定します。 メモ: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PS スタートアップモードをロック オフ オン*	SysStart ファイルを無効化します。
フォント優先順位 内蔵* フラッシュメモリ/ハードディスク	フォントの検索順序を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [内蔵]に設定すると、要求されたフォントがプリンタメモリで検索されてから、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクで検索されます。 • [フラッシュ/ディスク]に設定すると、要求されたフォントがフラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクで検索されてから、プリンタメモリで検索されます。 • このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられているときにのみ表示されます。
データ待ち時間 オフ オン* (40 秒)	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが他のデータを待つことを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PCL

メニュー項目	説明
フォントソース 内蔵* ディスク ダウンロード フラッシュメモリ すべて	標準設定のフォント選択を含むソースを選択します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [ディスク]および[フラッシュ]は、正常な保護されていないハードディスクまたはフラッシュメモリが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [ダウンロード]は、ダウンロードしたフォントがプリンタメモリに存在する場合にのみ表示されます。
フォント名 [利用可能なフォントの一覧] (Courier*)	指定したフォントソースからフォントを選択します。
シンボルセット [利用可能なシンボルセットの一覧](10U PC-8*)	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
ピッチ 0.08 ~ 100.00(10.00*)	固定幅または等幅フォントのピッチを指定します。 メモ: ピッチとは、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
用紙の向き 縦* 横長 逆縦 逆横	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
1 ページ当たりの行数 1 ~ 255(60*)	PCL® データストリームで印刷される各ページのテキストの行数を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した数の要求される行を印刷させる縦方向の送りを有効にします。 60 が米国向けの出荷時初期設定です。64 が米国以外の出荷時初期設定です。
PCL5 の最小線幅 1 ~ 30(2*)	初期最小線幅を設定します。
PCLXL の最小線幅 1 ~ 30(2*)	
A4 サイズの幅 198 mm* 203 mm	A4 サイズの用紙の論理ページ幅を設定します。 メモ: 論理ページとは、データが印刷される物理的な用紙上のスペースのことです。
LF 後に CR を自動実行 オン オフ*	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
CR 後に LF を自動実行 オン オフ*	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。
トレイ番号変更 トレイ[x]割当て	給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するようにプリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。
トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示	各給紙トレイに割り当てられている出荷時初期設定値を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す	すべての給紙トレイの割り当てが出荷時標準値に戻ります。
印刷タイムアウト オフ オン* (90 秒)	指定した時間アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを終了するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

HTML

メニュー項目	説明
フォント名 回*	HTML ドキュメントの印刷時に使用するフォントを設定します。
フォントサイズ 1 ~ 255(12*)	HTML ドキュメントの印刷時に使用するフォントサイズを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
拡大縮小 1 ~ 400% (100*)	印刷用に HTML ドキュメントを拡大/縮小します。
用紙の向き 縦* 横長	HTML ドキュメントのページの向きを設定します。
余白 8 ~ 255 mm (19*)	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。
下地 印刷しない 印刷*	HTML ドキュメントの背景情報またはグラフィックスを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ

メニュー項目	説明
自動調整 オン オフ*	イメージで利用可能な最適な用紙サイズと向きの設定を選択します。 メモ: [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、イメージの拡大縮小と向きの設定は上書きされます。
反転 オフ* オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージ形式には適用されません。
倍率変更 左上隅に固定 自動調整* 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせる 幅に合わせる	印刷領域に合わせてイメージを調整します。 メモ: [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[自動調整]に設定されます。
原稿の向き 縦* 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字やグラフィックスの向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙

トレイ構成設定

メニュー項目	説明
標準設定給紙源 トレイ [x] (1*) 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
用紙サイズ/タイプ トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定します。
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 上記のすべて*	要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。 • [ステートメント/A5]に設定すると、ステートメントがセットされている場合は A5 サイズのドキュメントがステートメントに印刷され、A5 がセットされている場合はステートメントサイズのドキュメントが A5 に印刷されます。 • [レター/A4]に設定すると、レターがセットされている場合は A4 サイズのドキュメントがレターに印刷され、A4 がセットされている場合はレターサイズのドキュメントが A4 に印刷されます。 • [上記のすべて]に設定すると、レター/A4 の代替が行われます。
MP を構成する トレイ* 手差し 1 番目	多目的フィーダーの動作を決定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [トレイ]を選択すると、多目的フィーダーが自動給紙トレイとして設定されます。 • [手差し]を選択すると、多目的フィーダーが手差しフィーダーによる印刷ジョブ専用設定に設定されます。 • [優先]を選択すると、多目的フィーダーが優先給紙トレイとして設定されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

[用紙構成]メニュー

ユニバーサル設定

メニュー項目	説明
長さの単位 インチ ミリメートル	ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。 メモ: [インチ]が米国向けの出荷時初期設定です。[ミリメートル]がその他の国の出荷時初期設定です。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
縦長の幅 3.00 ~ 14.17 インチ(8.50*) 76 ~ 360 mm(216*)	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
縦長の高さ 3.00 ~ 14.17 インチ(14*) 76 ~ 360 mm(356*)	ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。
用紙取込み方向 短辺* 長辺	プリンタで、短辺または長辺方向で用紙を選択するかどうかを設定します。 メモ: [長辺]は、サポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙の種類

メニュー項目	説明
普通紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド 封筒 レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量紙 重量紙 カスタム紙タイプ[X]	セットされた用紙の表面の粗さ、重さ、方向を指定します。

USB ドライブ

フラッシュドライブ印刷

メニュー項目	説明
コピー部数 1 ~ 9999(1*)	コピー部数を設定します。
給紙源 トレイ [x](1*) 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)*	特にジョブを複数部印刷する場合は、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
印刷面 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺* 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
割り付けるページ数 オフ* 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向* 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向 自動* 横長 縦長	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠 なし* ソリッド(塗りつぶし)	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
セパレータ紙 オフ* 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
区切り紙給紙源 トレイ [x](1*) 多目的フィーダー	区切り紙の給紙源を指定します。
空白ページ 印刷しない* 印刷する	印刷ジョブで空白ページを印刷します。
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

ネットワーク/ポート

ネットワークの概要

メニュー項目	説明
アクティブアダプタ 自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワーク接続のタイプを指定します。 メモ: [ワイヤレス]は、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ使用できます。
ネットワーク状況	プリンタのネットワークの接続状態を表示します。
プリンタにネットワークの状態を表示 オフ オン*	ディスプレイにネットワーク状況を表示します。
速度、通信モード	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット	プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。 メモ: この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト オフ オン* (90 秒)	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの時間を設定します。
バナーページ オフ* オン	バナーページを印刷します。
ネットワーク接続を有効化 オフ オン*	プリンタのネットワーク接続を有効にします。
LLDP を有効化 オフ* オン	プリンタにリンク層ディスカバリプロトコル(LLDP)を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ワイヤレス

メモ: このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタ、またはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
モバイルアプリを使用した設定	Lexmark モバイルアシスタントを使用してワイヤレス接続を設定します。

メニュー項目	説明
プリンタパネルで設定 ネットワークを選択 Wi-Fi ネットワークを追加 ネットワーク名 ネットワークモード(インフラストラクチャモード*) ワイヤレスセキュリティモード(無効)	操作パネルを使用してワイヤレス接続を設定します。
Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始する 暗証番号方式を開始	Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。
wifi ダイレクトを有効化 オン オフ*	wifi ダイレクト対応デバイスを有効化して、プリンタに接続します。
互換性 802.11b/g/n(2.4GHz) 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz) * 802.11a/n/ac(5GHz)	Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。
ワイヤレスセキュリティモード 無効* WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。
IPv4 DHCP を有効化(オン*) 静的 IP アドレスを設定	IPv4 設定を行います。
IPv6 IPv6 を有効化(オン*) DHCPv6 を有効化(オフ*) ステートレスアドレスの自動設定(オン*) DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス(64*) すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	IPv6 設定を行います。
ネットワークアドレス	ネットワークアドレスを指定します。
PCL SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されません。

メニュー項目	説明
PS SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファリング オフ* オン	印刷を実行する前に、ハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって印刷ジョブがフィルタリングされます。

イーサネット

メニュー項目	説明
ネットワーク速度	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4 DHCP を有効化 オフ オン*	動的ホスト構成プロトコル(DHCP)を有効にします。 メモ: DHCP は、サーバーで IP アドレスと設定情報をクライアントに動的に割り当てる標準プロトコルです。
IPv4 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの静的 IP アドレスを設定します。
IPv6 IPv6 を有効化 オフ オン*	プリンタの IPv6 を有効にします。
IPv6 DHCPv6 を有効化 オフ* オン	プリンタの DHCPv6 を有効にします。
IPv6 ステートレスアドレスの自動設定 オフ オン*	ルーターから送信される自動 IPv6 アドレス構成エントリを受信できるように、ネットワークアダプタを設定します。
IPv6 DNS サーバーアドレス	DNS サーバーアドレスを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
IPv6 IPv6 アドレスの手動割り当て	IPv6 アドレスを割り当てます。
IPv6 IPv6 ルーターの手動割り当て	IPv6 アドレスを割り当てます。
IPv6 アドレスプレフィックス 0 ~ 128(64*)	アドレスプレフィックスを指定します。
IPv6 すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
IPv6 すべての IPv6 ルーターアドレス	すべての IPv6 ルーターアドレスを表示します。
ネットワークアドレス UAA LAA	プリンタの MAC(Media Access Control)アドレスを、LAA(Locally Administered Address)または UAA(Universally Administered Address)で示します。 メモ: プリンタの LAA は、手動で変更できます。
PCL SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PCL スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PS スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファリング オフ オン*	印刷前にジョブをプリンタのハードディスクに一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって印刷ジョブがフィルタリングされます。
省電力型イーサネット オフ オン*	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信しない場合に、電力消費を節約します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

TCP/IP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	ドメイン名を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可 オン* オフ	DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロ構成名	ゼロコンフィグレーションネットワークのサービス名を指定します。
自動 IP を有効化 オン* オフ	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS サーバーアドレス	現在のドメイン名システム (DNS) サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS サーバーアドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS サーバーアドレス 2	
バックアップ DNS サーバーアドレス 3	
ドメイン検索順序	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。
DDNS を有効化 オフ* オン	動的 DNS 設定を更新します。
DDNS TTL 300 ~ 31536000 秒(3600*)	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL 5 ~ 254 秒(254*)	
DDNS 更新時間 300 ~ 31536000 秒(604800*)	
mDNS を有効化 オン* オフ	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS サーバーアドレス	Windows インターネットネームサービス (WINS) のサーバーアドレスを指定します。
BOOTP を有効化 オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
制限サーバーリスト	TCP 接続のための IP アドレスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 各 IP アドレスはカンマで区切ります。 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。
制限サーバーリストのオプション すべてのポートをブロック* 印刷のみをブロック 印刷および HTTP のみをブロック	リスト内の IP アドレスがプリンタ機能にアクセスする方法を指定します。
MTU 256 ~ 1500(1500*)	TCP 接続のための最大伝送単位 (MTU) パラメータを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
RAW 印刷ポート 1-65535(9100*)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
アウトバウンドトラフィックの最高速度 無効* 有効 100 ~ 1000000(100000*)	プリンタの最大転送レートを有効化します。
TLSv1.0 を有効化 オン* オフ	TLSv1.0 プロトコルを有効にします。
TLSv1.1 を有効化 オン* オフ	TLSv1.1 プロトコルを有効にします。
SSL 暗号リスト	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

SNMP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 1 および 2c 有効 オフ オン* SNMP の設定を許可 オフ オン* PPM MIB を有効化 オフ オン* SNMP コミュニティ	簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を設定して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 3 有効 オフ オン* コンテキスト名 読み取り/書き込み認証資格情報の設定 ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード 読み取り専用認証資格情報の設定 ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード 認証ハッシュ MD5 SHA1* 最小認証レベル 認証なし、暗号化なし 認証あり、暗号化なし 認証あり、暗号化あり* 暗号化アルゴリズム DES AES-128*	SNMP バージョン 3 を設定して、プリンタセキュリティをインストールおよび更新します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

IPSec

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
IPSec を有効化 オフ* オン	IPSec(Internet Protocol Security)を有効にします。
基本構成 初期設定* 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
DH (Diffie-Hellman) グループ提案 modp2048(14)* modp3072(15) modp4096(16) modp6144(17)	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
提案された暗号化方式 3DES AES *	暗号化方式を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された認証方式 SHA1 SHA256 * SHA512	認証方法を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
IKE SA の寿命(時間) 1 2 4 8 24 *	IKE SA の有効期限を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec SA の寿命(時間) 1 2 4 8 * 24	IPsec SA の有効期限を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec デバイス証明書	IPsec 証明書を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPsec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有鍵で認証された接続 ホスト [x]	プリンタの認証済みの接続を設定します。 メモ: これらのメニュー項目は、[IPsec を有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。
証明書で認証された接続 ホスト [x] アドレス[/サブネット]	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

802.1x

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
有効 オフ* オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

LPD 構成設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
LPD タイムアウト 0 ~ 65535 秒(90*)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。
LPD バナーページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 メモ: バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD トレーラページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのトレーラページを印刷します。 メモ: トレーラページは、印刷ジョブの最後のページです。
LPD キャリッジリターン変換 オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

HTTP/FTP の設定

メニュー項目	説明
HTTP サーバーを有効化 オフ オン*	EWS にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
HTTPS を有効化 オフ オン*	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (HTTPS) を有効にして、プリントサーバーとの間で転送されるデータを暗号化します。
強制 HTTPS 接続 オン オフ*	強制的にプリンタが HTTPS で接続するようにします。
FTP/TFTP を有効化 オフ オン*	FTP/TFTP を使用して、ファイルを送信します。
ローカルドメイン	HTTP および FTP サーバーのドメイン名を指定します。
HTTP プロキシ IP アドレス	HTTP および FTP サーバーの設定を設定します。
FTP プロキシ IP アドレス	
HTTP 標準 IP ポート	
HTTPS デバイス証明書	
FTP 標準 IP ポート	
HTTP/FTP 要求のタイムアウト 1-299(30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
HTTP/FTP 要求の再試行回数 1-299(3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

USB

メニュー項目	説明
PCL スマートスイッチ オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS スマートスイッチ オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効化されているときは、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されている初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ オフ* オン	印刷前にジョブをハードディスクに一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript 印刷ジョブがフィルタリングされます。
USB ポートを有効化 オフ オン*	前面 USB ドライブポートを有効にします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

外部ネットワークアクセスの制限

メニュー項目	説明
外部ネットワークアクセスの制限 オフ* オン	ネットワークサイトへのアクセスを制限します。
外部ネットワークアドレス	制限されたアクセスでのネットワークアドレスを指定します。
通知を送信する E メールアドレス	ログに記録されたイベントの通知を送信する E メールアドレスを指定します。
Ping 頻度 1 ~ 300(10*)	ネットワーククエリの間隔を秒単位で指定します。
件名	通知 E メール の件名とメッセージを指定します。
メッセージ	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

wifi ダイレクト

メモ: このメニューは、ダイレクト Wi-Fi ネットワークが有効なネットワークの場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SSID	Wi-Fi ネットワークの SSID(サービスセット識別子)を指定します。
優先チャンネル番号 自動 1 ~ 11(6*)	ネットワーク設定ページに PSK を表示します。
PSK を設定	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するための事前共有鍵 (PSK)を設定します。
設定ページに PSK を表示 オフ オン*	ネットワーク設定ページに PSK を表示します。
グループオーナー IP アドレス	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求 オフ* オン	ネットワークに自動的に接続する要求を承諾します。 メモ: クライアントの自動承諾はセキュアではありません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セキュリティ

ログイン方式

権限を管理

メニュー項目	説明
機能アクセス アドレス帳を変更 ショートカット管理 プロファイルの作成 ブックマークの管理 フラッシュドライブ印刷 保持されたジョブへのアクセス プロファイルの使用 デバイスの [ジョブをキャンセル] 言語を変更 インターネット印刷プロトコル (IPP) B/W 印刷 ネットワークフォルダ - スキャン	プリンタ機能へのアクセスを制御します。

メニュー項目	説明
管理者メニュー セキュリティメニュー ネットワーク/ポートメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 消耗品メニュー オプションカードメニュー SE メニュー デバイスマニュー	プリンタメニュー設定へのアクセスを制御します。
デバイス管理 リモート管理 ファームウェア更新 アプリケーション構成設定 EWS へのアクセス すべての設定をインポート/エクスポート 未使用時の消去	プリンタ管理オプションへのアクセスを制御します。
アプリ 新しいアプリケーション スライドショー 壁紙を変更 スクリーンセーバー ECO - 設定	プリンタのアプリケーションへのアクセスを制御します。

ローカルアカウント

メニュー項目	説明
グループ/権限を管理	プリンタに保存されているすべてのグループを一覧表示します。
ユーザーを追加 ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード 暗証番号	ローカルアカウントを作成し、プリンタ機能、管理メニュー、プリンタ管理オプション、およびアプリケーションへのアクセス権を指定します。

標準設定のログイン方式

メモ: このメニューは、[ローカルアカウント]メニューの設定を行う場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
操作パネル ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード 暗証番号 HELIOS LDAP Kerberos	操作パネルにアクセスするための初期設定のログイン方式を指定します。
ブラウザ ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード 暗証番号 HELIOS LDAP Kerberos	ブラウザにアクセスするための初期設定のログイン方式を指定します。

USB デバイスのスケジュール

メニュー項目	説明
スケジュール 新しいスケジュールを追加	前面 USB ポートへのアクセスをスケジュールします。

セキュリティ監査ログ

メニュー項目	説明
監査を有効化 オフ* オン	セキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録します。
リモート Syslog を有効化 オフ* オン	監査ログをリモートサーバーに送信します。
リモート Syslog サーバー	リモート Syslog サーバーを指定します。
リモート Syslog ポート 1 ~ 65535(514*)	リモート Syslog ポートを指定します。
リモート Syslog 方式 標準 UDP* スプリットトンネリング	ログに記録されたイベントをリモートサーバに送信する Syslog 方式を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
リモート Syslog ファシリティ 0 - カーネルメッセージ 1 - ユーザーレベルメッセージ 2 - メールシステム 3 - システムデーモン 4 - セキュリティ/認証メッセージ * 5 - Syslog で内部的に生成されたメッセージ 6 - ラインプリンタサブシステム 7 - ネットワークニュースサブシステム 8 - UUCP サブシステム 9 - クロックデーモン 10 - セキュリティ/承認メッセージ 11 - FTP デーモン 12 - NTP サブシステム 13 - ログ監査 14 - ログアラート 15 - クロックデーモン 16 - ローカル使用 0(local0) 17 - ローカル使用 1(local1) 18 - ローカル使用 2(local2) 19 - ローカル使用 3(local3) 20 - ローカル使用 4(local4) 21 - ローカル使用 5(local5) 22 - ローカル使用 6(local6) 23 - ローカル使用 7(local7)	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティコードを指定します。
ログ記録するイベントの重要度 0 - 緊急 1 - アラート 2 - クリティカル 3 - エラー 4 - 警告 * 5 - 通知 6 - 情報 7 - デバッグ	メッセージとイベントを記録するための優先度レベル条件を指定します。
ログ記録されていないイベントをリモート Syslog サーバーへ送付 オフ * オン	重要度に関係なく、すべてのイベントがリモートサーバーに送信されます。
管理者の E メールアドレス	記録されたイベントの E メール通知が管理者に送信されます。
ログ消去 E メールアラート オフ * オン	ログエントリが削除された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
E メールログラップアラート オフ * オン	E メールログラップアラート-ログが満杯になり、最も古いエントリの上書きが開始される場合、E メール通知が管理者に送信されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ログ保存容量オーバー時の動作 最も古いエントリに上書き* ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、ログ保存の問題を解決します。
E メール % フルアラート オフ* オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ容量アラートの通知レベル 1 ~ 99(90*)	
ログエクスポート E メールアラート オフ* オン	ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ設定変更 E メールアラート オフ* オン	[監査を有効化]が設定された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログの改行コード LF(\n)* CR(\r) CRLF(\r\n)	ログファイルの各行の末尾の終了方法を指定します。
エクスポートにデジタル署名を追加 オフ* オン	エクスポートされた各ログファイルにデジタル署名を追加します。
ログをクリア	すべての監査ログを削除します。
ログをエクスポート Syslog(RFC 5424) Syslog(RFC 3164) CSV	セキュリティログをフラッシュメモリにエクスポートします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ログイン制限

メニュー項目	説明
ログイン失敗許容回数 1 ~ 10(3*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる回数を指定します。
ログイン失敗許容時間 1 ~ 60 分(5*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる時間枠を指定します。
ロックアウト時間 1 ~ 60 分(5*)	ロックアウト時間を指定します。
Web ログインのタイムアウト 1 ~ 120 分(10*)	ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	説明
無効暗証番号許容回数 2 ~ 10	無効な暗証番号を入力できる回数を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 値を 0 にすると、この設定はオフになります。 • この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号 (PIN) に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるときにこのメニュー項目が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。 • プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。
期限切れジョブの繰り返し オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	残りのコピーを印刷する前に、ユーザーが印刷品質を確認するためのコピーの印刷を実行する有効期限を設定します。
期限切れジョブの予約 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする オフ* オン	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持 オフ* オン	同じファイル名の別のドキュメントを、印刷ジョブを上書きせず印刷するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ディスク暗号化

メモ: このメニューはハードディスクがある場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
状態 有効 無効	ディスク暗号化を有効にします。
暗号化を開始	

一時データファイルの消去

メニュー項目	説明
オンボードメモリ内 オフ* オン	プリンタのメモリに保存されているすべてのファイルを削除します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ソリューション LDAP 設定

メニュー項目	説明
LDAP 参照を許可 オフ* オン	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
LDAP 証明書の確認 はい いいえ*	LDAP 証明書の検証を有効にします。

モバイルサービスの管理

使用	目的
AirPrint 印刷 スキャン FAX	AirPrint ソフトウェア機能を有効にします。

その他

メニュー項目	説明
保護された機能 表示* 非表示	ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御 (FAC) で保護される機能をすべて表示します。 メモ: [非表示]は、ユーザーがアクセス権を持つ保護された FAC 機能だけを表示します。
印刷許可 オフ* オン	印刷前のユーザーログインを許可します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
初期設定の印刷許可ログイン ユーザー名/パスワード* ユーザー名	印刷許可に関する初期設定のログインを設定します。
セキュリティリセット設定 [ゲスト]アクセスを有効化* 効果なし	プリンタにユーザーアクセスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> ジャンパーは、コントローラボードのロックアイコンの横にあります。 [[ゲスト]アクセスを有効化]を使用すると、すべてのユーザーがプリンタのあらゆる機能にアクセスできます。 効果なしを使用すると、必要なセキュリティ情報が利用できない場合、プリンタにアクセスできないようにすることができます。
最小パスワードの長さ 0 ~ 32	パスワードの長さを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

レポート

メニュー設定印刷

メニュー項目	説明
メニュー設定印刷	プリンタメニューを含むレポートを印刷します。

デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタ使用方法と消耗品の状態に関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
監査レポート	プリンタのシリアル番号や機種名を含むレポートを印刷します。

印刷する

メニュー項目	説明
フォント一覧を印刷 PCL フォント PS フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。
印刷デモ デモページ	プリンタの機能およびサポートされているソリューションが記載されているページを印刷します。
ファイルディレクトリを印刷	フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているリソースを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクがある場合にのみ表示されます。

ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
Wi-Fi Direct に接続されているクライアント	wifi ダイレクトを使用してプリンタに接続されているデバイスのリストを表示するページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[wifi ダイレクトを有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。

ヘルプ

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
接続ガイド	プリンタをローカル接続(USB)またはネットワーク接続する方法を説明します。
情報ガイド	プリンタに関する情報を提供します。
用紙ガイド	用紙および普通紙以外の用紙のセット方法を説明します。
モノクロ品質ガイド	モノクロ印刷品質の設定に関する解決方法を説明します。
移動ガイド	プリンタの移動、配置、搬送について説明します。
印刷品質ガイド	印刷品質の問題を解決する方法を説明します。
消耗品ガイド	消耗品の注文について説明します。

問題に対処する

トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。

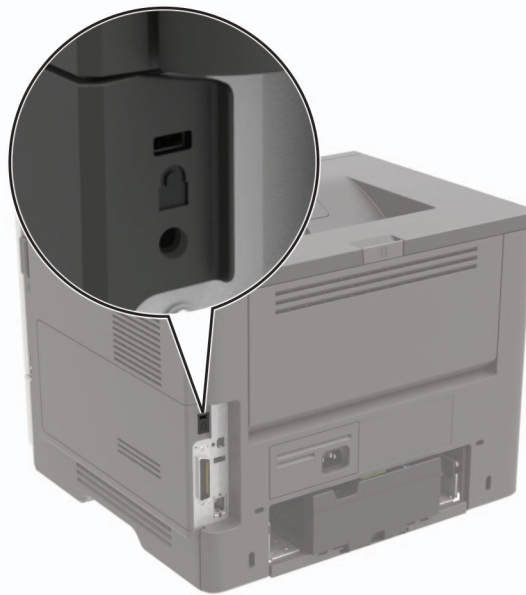
メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]をタッチします。

プリンタを保護する

セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能があります。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

非揮発性メモリまたは個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、および組込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]チェックボックスを選択し、[消去]をタッチします。
- 3 [初期設定ウィザードを起動する]または[プリンタをオフラインのままにする]を選択し、[次へ]を押します。
- 4 操作が開始されます。

プリンタハードディスクメモリを消去する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 [ハードディスクのすべての情報を消去]のチェックボックスを選択し、[消去]をタッチします。
- 3 データを消去する方法を選択します。
- 4 操作が開始されます。

メモ: このプロセスには、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

プリンタのハードディスクを暗号化する

このプロセスにより、ハードディスクの内容がすべて消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの重要データをバックアップします。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [セキュリティ] > [ディスクの暗号化] > [暗号化を開始する]にタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ:

- データを損失することがないように、暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。
- このプロセスには、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- 暗号化の完了後、プリンタは自動的に再起動します。

出荷時初期設定を復元する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [工場出荷時状態に復元]をタッチします。
- 2 [設定を復元]をタッチして > 復元する設定を選択し > [復元]をタッチします。
- 3 操作が開始されます。

揮発性に関する記述

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷ジョブやコピージョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用します。
不揮発性メモリ	本機では、2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステム(OS)やプリンタの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、組込みソリューションの保存に使用されます。
ハードディスクメモリ	一部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プリンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

- 消磁 – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- 破碎 – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- 裁断 – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: すべてのデータの完全な消去を確実にするには、データが保存されていたすべてのハードディスクを物理的に破壊します。

プリンタのメンテナンス

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

E メールアラートをセットアップする

消耗品が低下した場合、用紙を交換または追加する必要がある場合、または紙詰まりが発生した場合は、E メールアラートを送信するように設定します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] >> [デバイス] > [通知] >> [E メールアラート設定]の順にクリックし、設定を構成します。

メモ: SMTP 設定の詳細については、E メールプロバイダにお問い合わせください。

- 3 [E メールリストおよびアラートの設定]をクリックし、設定を構成します。

- 4 変更を適用します。

初期設定のヘッドホン音量を調整する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [ユーザー補助機能]

- 2 ヘッドホンの音量を調整します。

メモ: セッションをログアウトした後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、音量は初期設定値にリセットされます。

ネットワーク

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

アクティブアダプタが自動的に設定されていることを確認します。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

操作パネルを使用する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [プリンタパネルで設定] > [ネットワークを選択]をタッチします。
- 2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

メモ: Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

Lexmark モバイルアシスタントを使用する

- 1 お使いのモバイルデバイスに応じて、Google Play ストアまたは App Store から Lexmark モバイルアシスタントアプリケーションをダウンロードします。
- 2 プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [モバイルアプリを使用した設定] > [プリンタ ID] をタッチします。
- 3 モバイルデバイスからアプリケーションを起動して、利用規約に同意します。
メモ: 必要に応じて、権限を付与します。
- 4 [プリンタに接続] > [Wi-Fi 設定に移動] をタップします。
- 5 モバイルデバイスをプリンタのワイヤレスネットワークに接続します。
- 6 アプリケーションに戻り、[Wi-Fi 接続の設定] をタップします。
- 7 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。
- 8 [完了] をタップします。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

はじめに、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- [アクティブアダプタ]が[自動]に設定されている。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] をタッチします。

プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始] をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号 (PIN) 方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始] をタッチします。
- 2 8 桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効化し、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- 5 8 桁の PIN を入力して、変更を保存します。

プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、次のことを行ってください。

- プリンタの wifi ダイレクト を有効化します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [wifi ダイレクトを有効化]。
- ネットワーク設定ページに事前共有鍵(PSK)を表示します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト] > [設定ページに PSK を表示]。
- ネットワーク設定ページを印刷します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]。

wifi ダイレクトを使用して接続する

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 Wi-Fi を有効にして、[wifi ダイレクト]をタップします。
- 3 プリンタの SSID を選択します。
- 4 プリンタ操作パネルの接続を確認します。

Wi-Fi を使用して接続する

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 [Wi-Fi]をタップし、プリンタ SSID を選択します。

メモ: 文字列 **DIRECT-xy**(**x** と **y** は 2 つのランダムな文字)が SSID の前に追加されます。

- 3 PSK を入力します。

メモ: PSK はパスワードです。

メモ:

- 操作パネルで SSID を変更することもできます。次のメニューを選択します。[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト] > [SSID]。
- 操作パネルで PSK を変更することもできます。次のメニューを選択します。[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト] > [PSK を設定]。

Wi-Fi ネットワークの無効化

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

内蔵ソリューションポートを取り付けた後でプリンタのポート設定を変更する

メモ:

- 静的な IP アドレスがプリンタに割り当てられている場合は、設定を変更しないでください。
- IP アドレスの代わりにネットワーク名を使用するようにコンピュータが設定されている場合は、設定を変更しないでください。
- 以前はイーサネット接続用に設定されていたプリンタにワイヤレス内蔵ソリューションポート (ISP) を追加する場合は、プリンタをイーサネットネットワークから切り離します。

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 新しい ISP を追加したプリンタのショートカットメニューから、プリンタのプロパティを開きます。
- 3 リストからポートを設定します。
- 4 IP アドレスを更新します。
- 5 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの「システム環境設定」から、プリンタの一覧に移動して、「+ > IP」の順に選択します。
- 2 アドレスフィールドに IP アドレスを入力します。
- 3 変更を適用します。


シリアル印刷を設定する (Windows のみ)

- 1 プリンタでパラメータを設定します。
 - a コントロールパネルから、ポート設定のメニューを選択します。
 - b シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。
 - c 変更を適用します。
- 2 コンピュータでプリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
- 3 [プリンタプロパティ]を開き、リストから[COM ポート]を選びます。
- 4 [デバイスマネージャ]で COM ポートのパラメータを設定します。

メモ:

- シリアル印刷では印刷速度が遅くなります。
- プリンタのシリアルポートにシリアルケーブルが接続されていることを確認します。

プリンタを清掃する

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:


- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
- 4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

- 5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

部品と消耗品を注文する

米国内で部品や消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 正規販売店の情報について、1-800-539-6275 にお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

部品と消耗品の状況を確認する

- 1 ホーム画面で、[状態/消耗品]をタッチします。
- 2 確認したい部品または消耗品を選択します。

メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: 返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができません。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

Lexmark MS622 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ	欧州経済領域	他のアジア太平洋地域	中南米	他の欧州諸国、中東、アフリカ	オーストラリアおよびニュージーランド
リターンプログラムトナーカートリッジ	56F1000	56F2000	56F3000	56F4000	56F5000	56F6000
大容量リターンプログラムトナーカートリッジ	56F1H00	56F2H00	56F3H00	56F4H00	56F5H00	56F6H00
超大容量リターンプログラムトナーカートリッジ	56F1X00	56F2X00	56F3X00	56F4X00	56F5X00	56F6X00
超特大容量リターンプログラムトナーカートリッジ	56F1U00	56F2U00	56F3U00	56F4U00	56F5U00	56F6U00
大容量法人向けリターンプログラムトナーカートリッジ*	56F1H0E	56F2H0E	56F3H0E	56F4H0E	56F5H0E	56F6H0E
超大容量法人向けリターンプログラムトナーカートリッジ*	56F1X0E	56F2X0E	56F3X0E	56F4X0E	56F5X0E	56F6X0E
超特大容量法人向けリターンプログラムトナーカートリッジ*	56F1U0E	56F2U0E	56F3U0E	56F4U0E	56F5U0E	56F6U0E

* 契約管理されたプリンタでのみ使用できます。詳細については、Lexmark 担当者またはシステム管理者に問い合わせてください。

Lexmark MS622 標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
超特大容量標準トナーカートリッジ	56F0UA0

Lexmark M3250 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	欧州経済領域	他のアジア太平洋地域	中南米
正規品トナーカートリッジ	24B6887	24B6890	24B6893	24B6896

イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーが消費する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

項目	部品番号
返却プログラムイメージングユニット	56F0Z00
正規品イメージングユニット	56F0ZA0
法人向け返却プログラムイメージングユニット*	56F0Z0E

*このイメージングユニットは、契約管理されたプリンタでのみ使用できます。詳細については、Lexmark の担当者またはシステム管理者に問い合わせてください。

メンテナンスキットを注文する

メンテナンスキットをプリンタの電圧と合わせます。

メモ:

- 特定のタイプの用紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- メンテナンスキットには、フューザー、MPF ピックローラーと区切りパッド、ピックアップタイヤ、区切りローラーアセンブリ、転写ローラーが含まれます。必要に応じて、これらの部品は個別に注文して交換することができます。

項目	部品番号
200K メンテナンスキット、100 V	41X1227
200K メンテナンスキット、110 V	41X1225
200K メンテナンスキット、220 V	41X1226

メモ: 認定サービス技術者のみがメンテナンスキットを交換できます。サービスプロバイダにお問い合わせください。

消耗品通知を設定する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [通知] をクリックします。

3 [消耗品] メニューの [消耗品のカスタム通知] をクリックします。

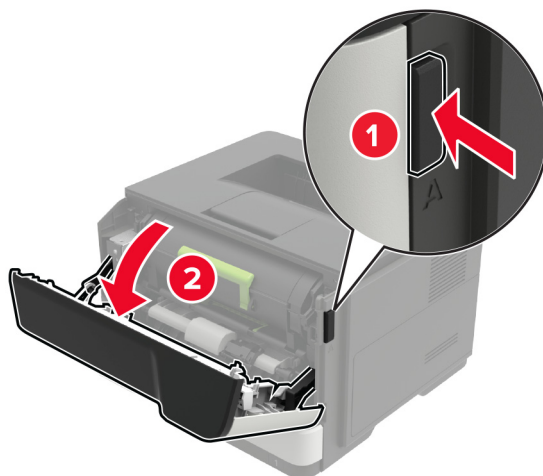
4 各消耗品の通知を選択します。

5 変更を適用します。

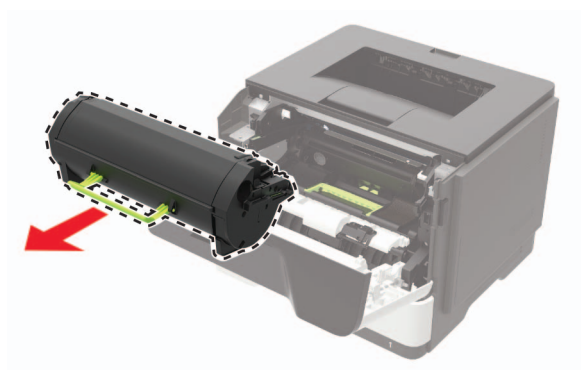
消耗品を交換する

トナーカートリッジの交換

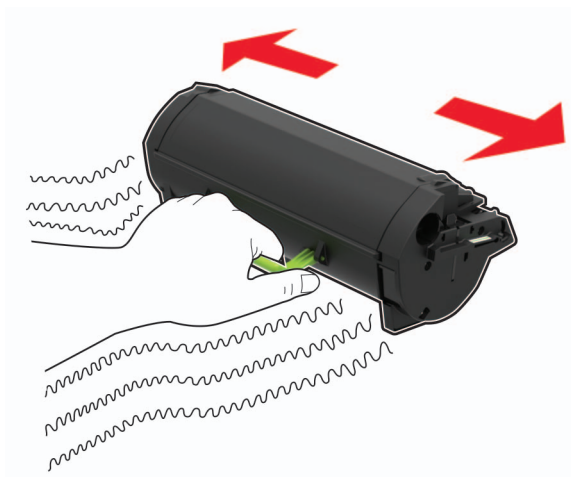
1 ドア A を開きます。



2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。

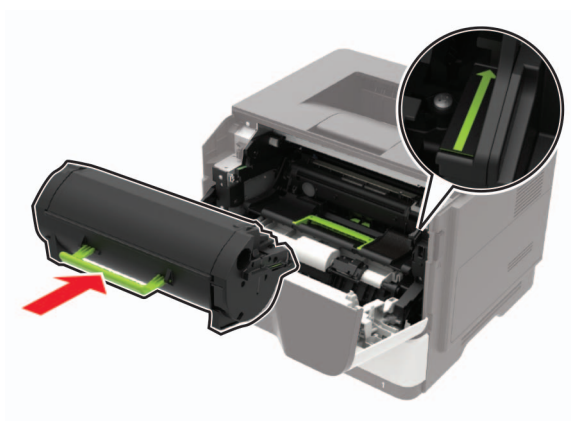


- 3 新しいトナーカートリッジをパッケージから取り出して 3 回振り、カートリッジ内のトナーの偏りをなくします。



- 4 新しいトナーカートリッジを包装から挿入します。

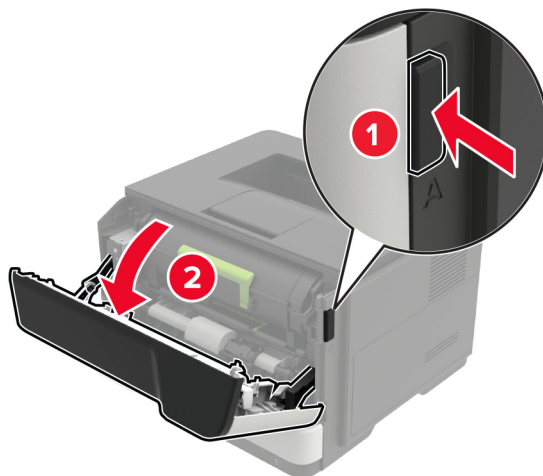
メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



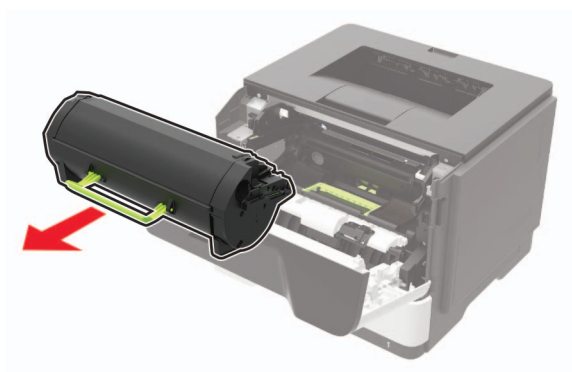
- 5 ドア A を閉じます。

イメージングユニットの交換

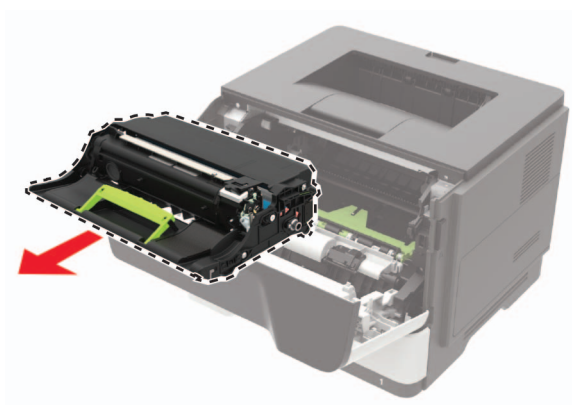
1 ドア A を開きます。



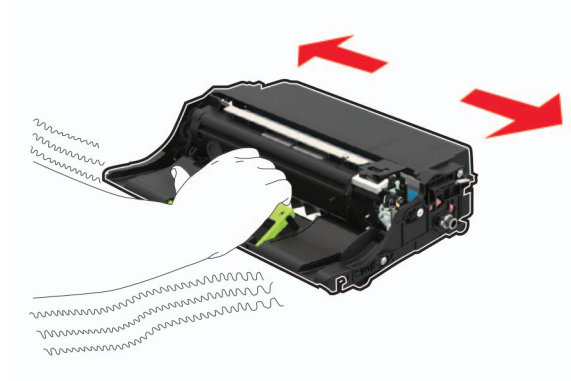
2 トナーカートリッジを取り外します。



3 使用済みイメージングユニットを取り外します。



- 4 新しいイメージングユニットをパッケージから取り出して 3 回振り、カートリッジ内のトナーの偏りをなくします。



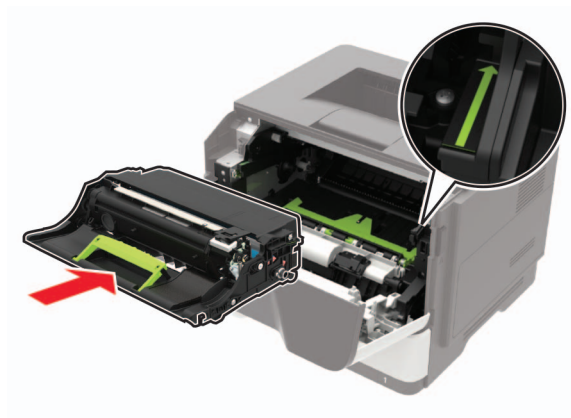
警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: 感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



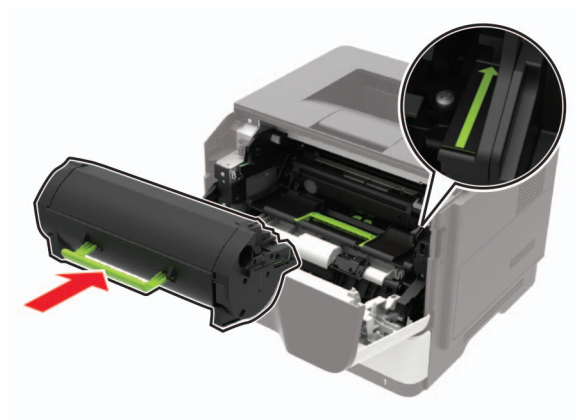
- 5 新しいイメージングユニットを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



- 6 トナーカートリッジを挿入します。

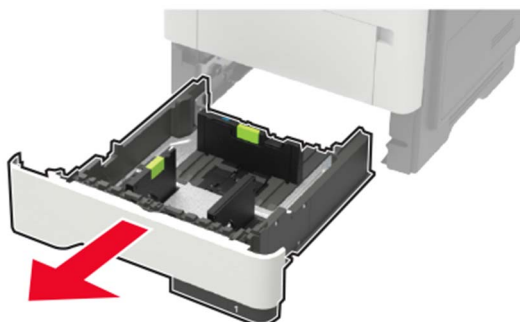
メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



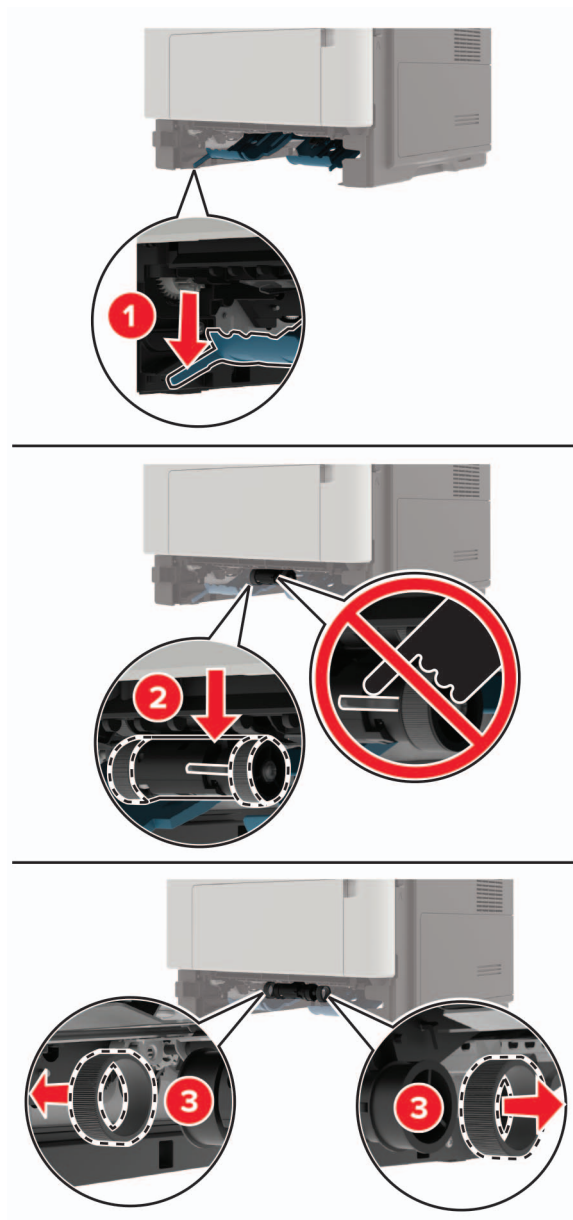
7 ドア A を閉じます。

ピックタイヤを交換する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 トレイを取り外します。

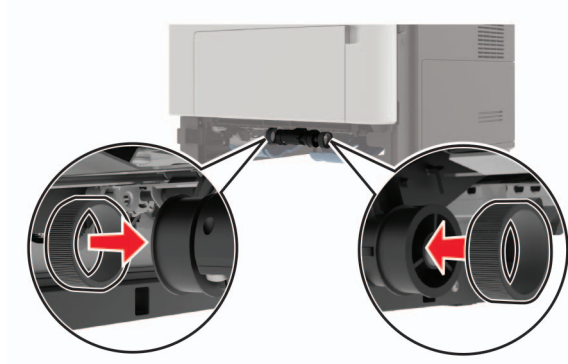


4 使用済みのピックアップタイヤを順番に取り外します。



5 新しいピックアップタイヤをパッケージから取り出します。

- 6 新しいピックタイヤを挿入します。



- 7 トレイを挿入します。
- 8 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

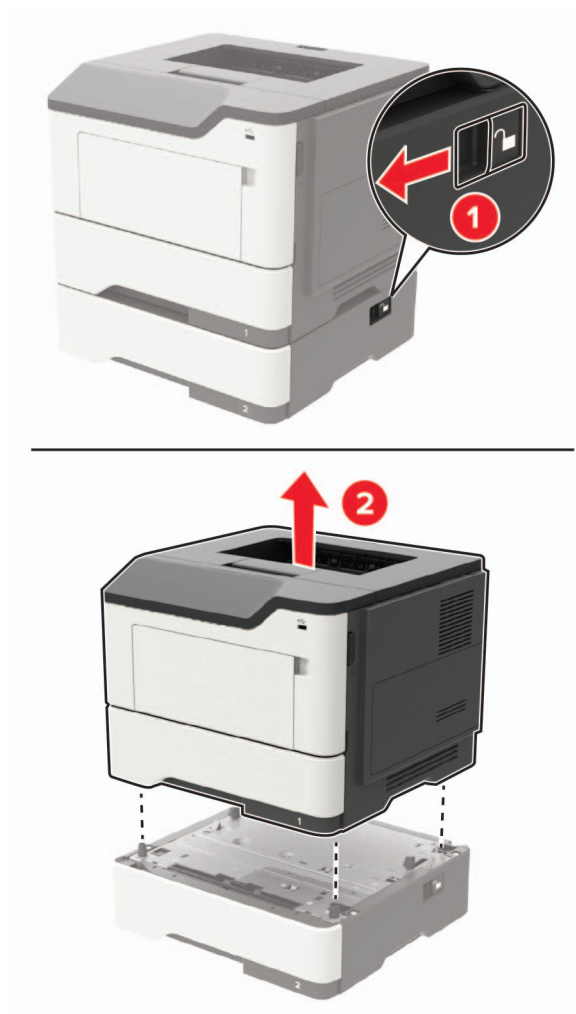
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

- 9 プリンタの電源を入れます。

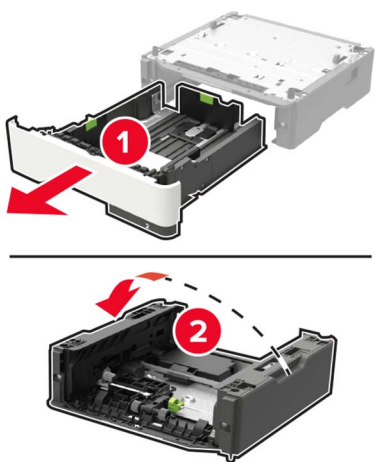
ピックローラーアセンブリを交換する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 オプショントレイを取り外します。

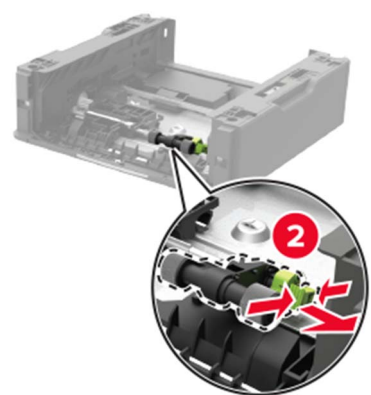
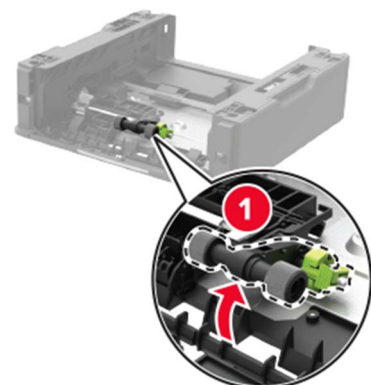
⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。



4 トレイの引き出し部を取り外し、トレイのベース部を裏返します。

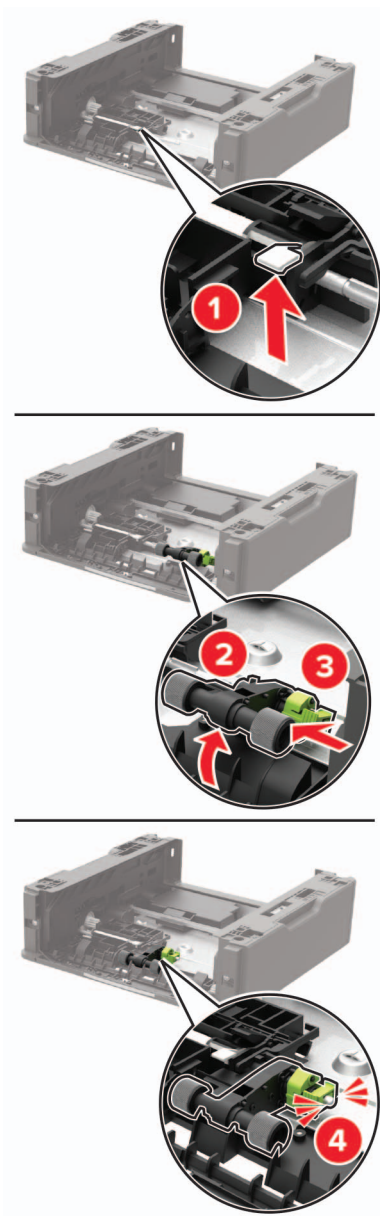


5 使用済みのピックローラーアセンブリを取り外します。



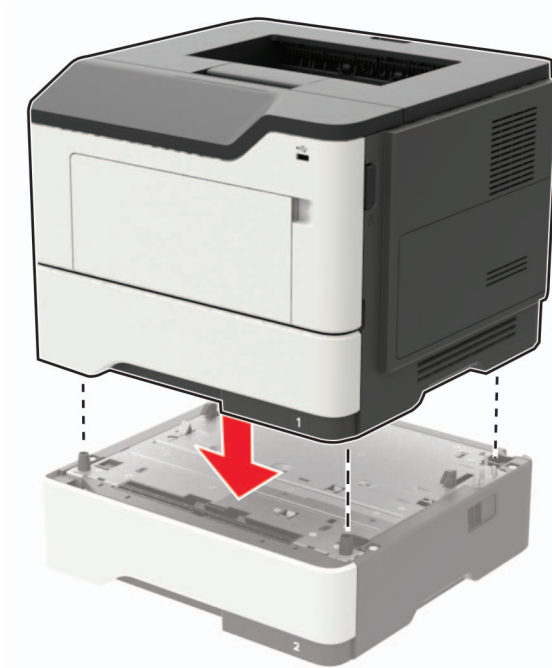
6 新しいピックローラーアセンブリをパッケージから取り出します。

7 新しいピックローラーアセンブリを挿入します。



8 トレイのベース部を裏返し、トレイの引き出し部を挿入します。

9 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタユニットを所定の位置までカチッと音がするまで下ろします。



10 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

11 プリンタの電源を入れます。

プリンタを移動する

プリンタを別の場所に移動する

⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。

- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタを輸送する

輸送の手順については、<http://support.lexmark.com> にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。

電力と用紙を節約する

節電モードを設定する

スリープモード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [スリープモード]の順にタッチします。
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

休止モード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [休止モード]の順にタッチします。
- 2 プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

メモ:

- 休止モードを作動させるには、[ネットワーク接続時の休止モード]を[休止モードにする]に設定します。
- プリンタが休止モードの場合、EWSは無効です。

プリンタディスプレイの明るさを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [画面明るさ]をタッチします。
- 2 設定を調整します。

消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。
メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。
- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

リサイクル

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

メモ: Lexmark 回収プログラムの一覧にないプリンタ消耗品およびハードウェアの場合でも、地元のリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、www.lexmark.com/recycle で、お住まいの国と地域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中に含まれています。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

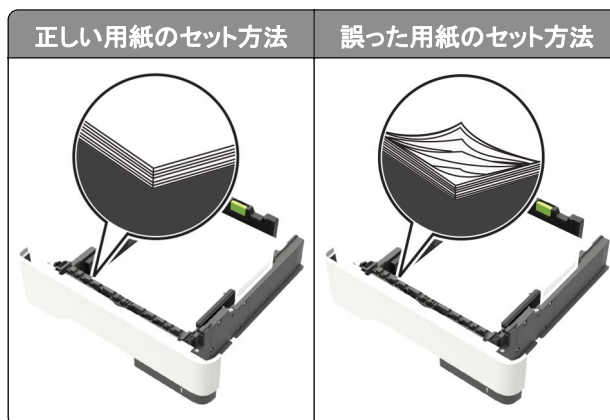
Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

紙詰まりを取り除く

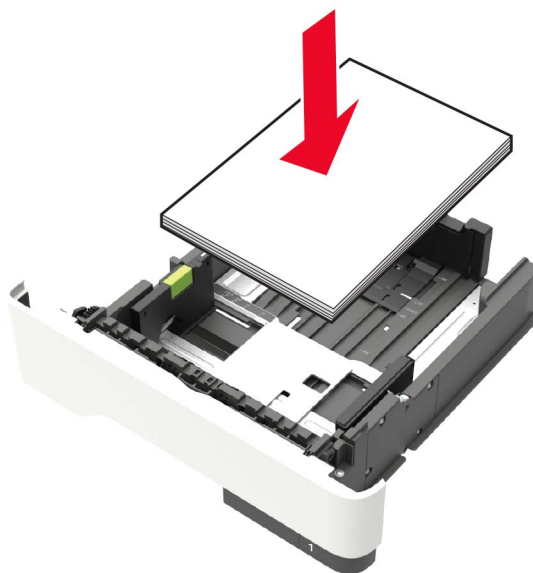
紙詰まりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中はトレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過度に多い量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。

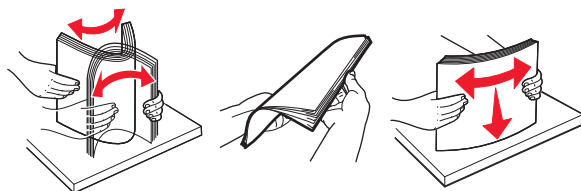


- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎでないことを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかり押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。

- ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。

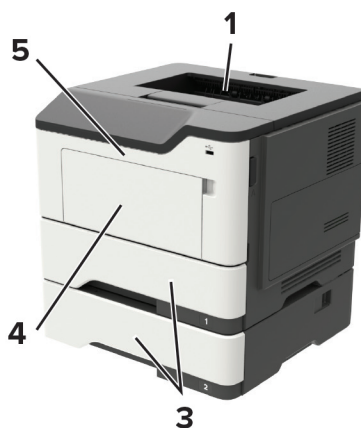


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管します。

紙詰まりの場所を確認する

メモ:

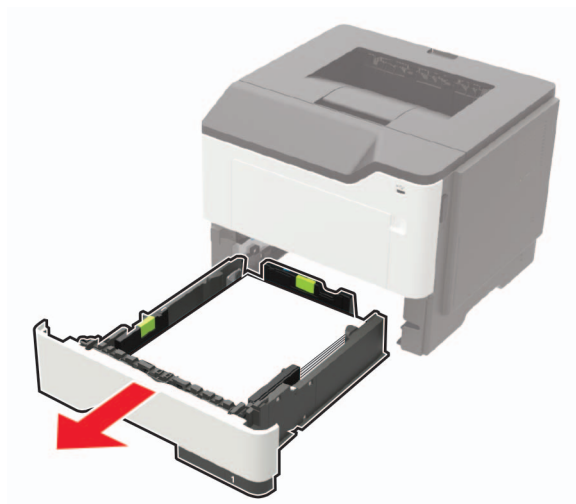
- 紙詰まりアシスト機能がオンに設定されている場合、紙詰まりのページが取り除かれた後、プリンタは自動的に空白ページまたは一部分のみ印刷されているページを排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。



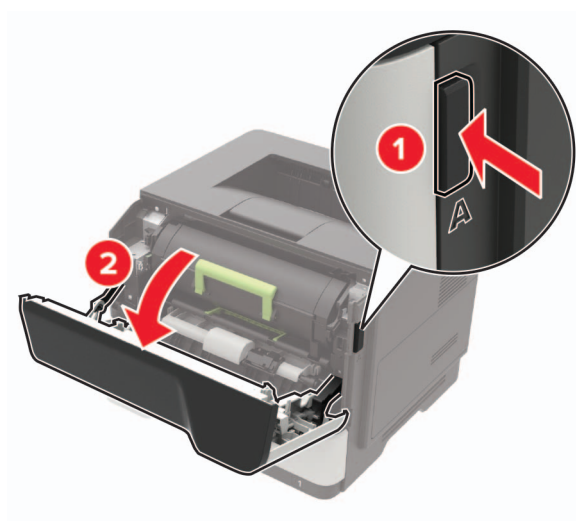
	紙詰まりの場所
1	標準排紙トレイ
2	背面ドア
3	トレイ [x]
4	多目的フィーダー
5	ドア A

ドア A の紙詰まり

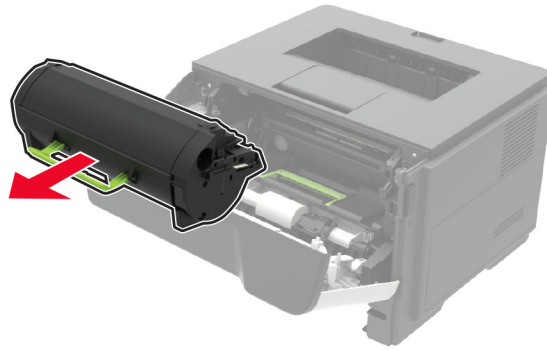
1 トレイを取り外します。



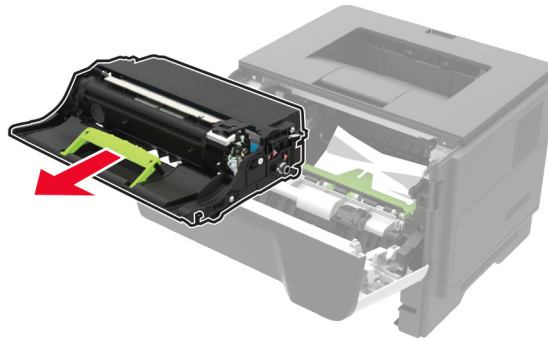
2 ドア A を開きます。



3 トナーカートリッジを取り外します。



4 イメージングユニットを取り外します。




警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

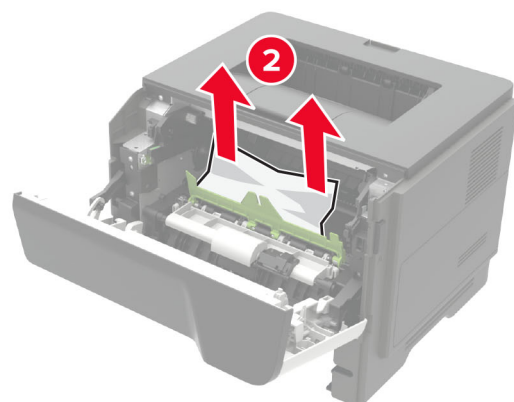
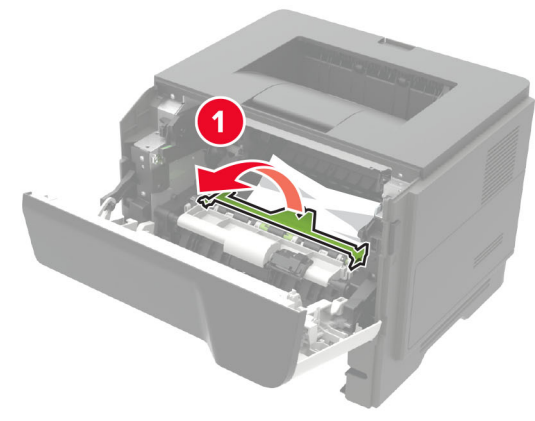
警告—破損の恐れあり: 感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



5 詰まっている用紙を取り除きます。

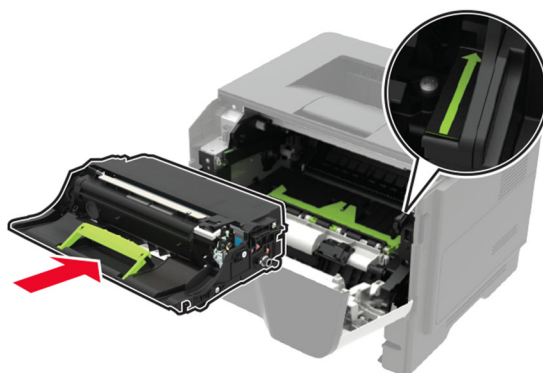
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、表面が冷えてから触れるようにしてください。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



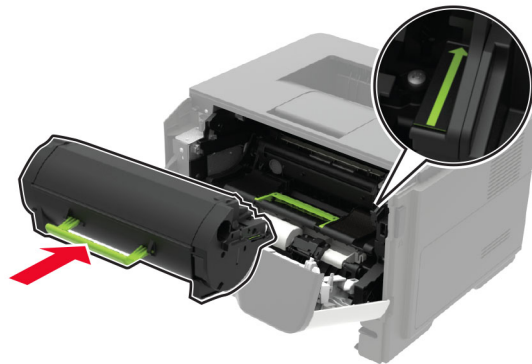
6 イメージングユニットを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



7 トナーカートリッジを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。




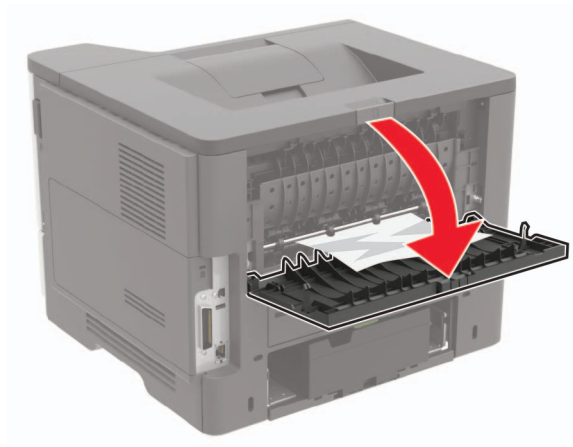
8 ドア A を閉じます。

9 トレイを挿入します。

背面ドアの紙詰まり

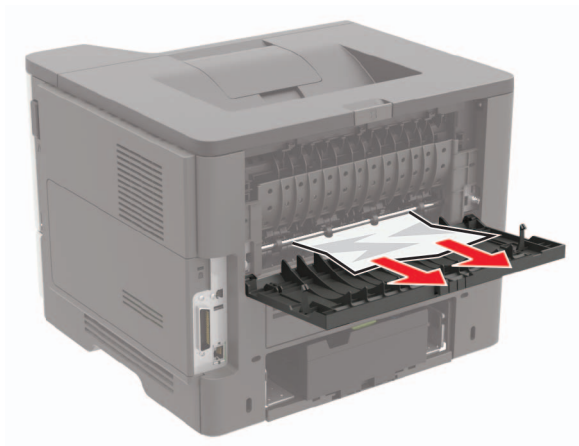
1 背面ドアを開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、表面が冷めるまで待ってください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

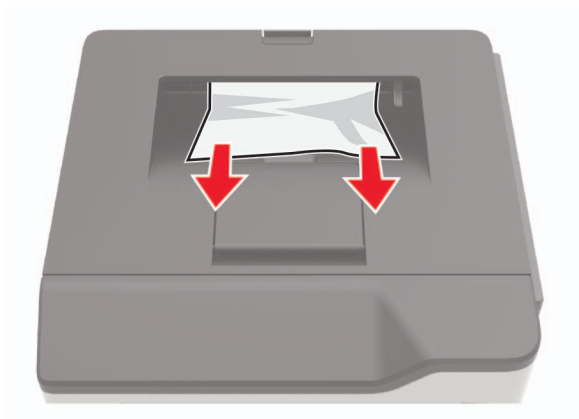


3 背面ドアを閉じます。

標準排紙トレイの紙詰まり

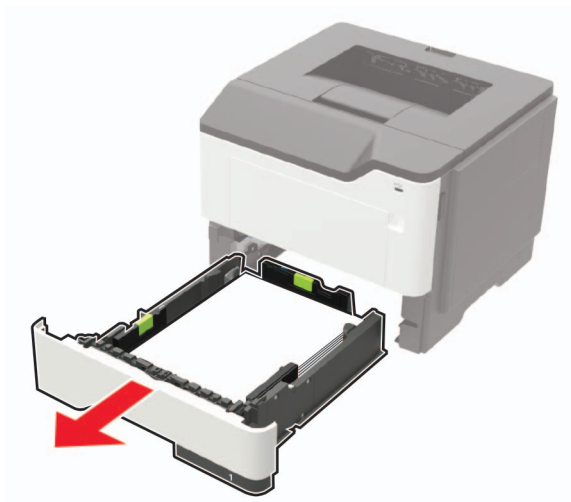
詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



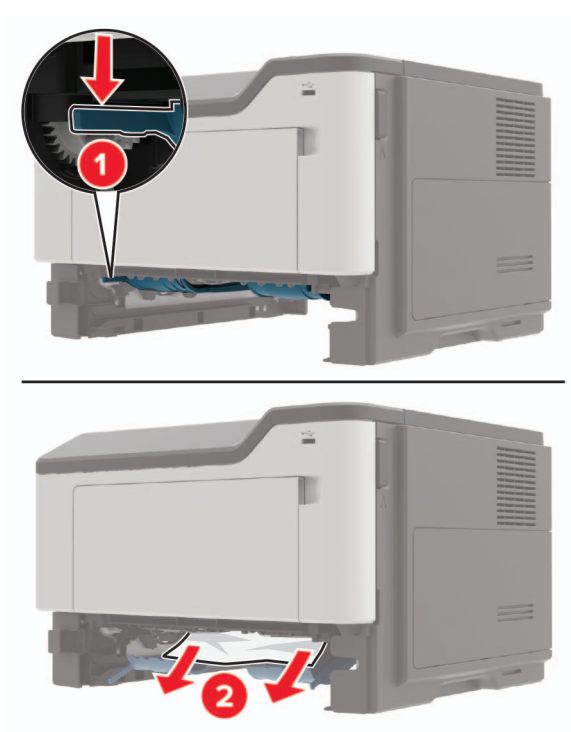
両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 トレイを取り外します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

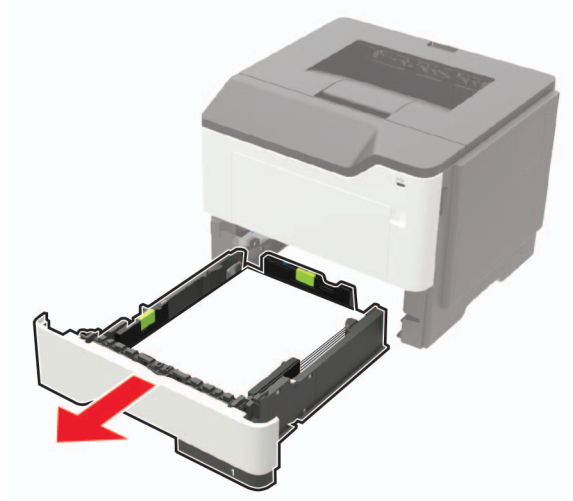
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

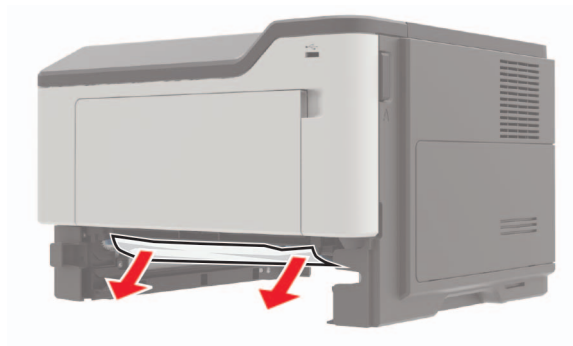
トレイの紙詰まり

- 1 トレイを取り外します。



- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



- 3 トレイを挿入します。

多目的フィーダーの紙詰まり

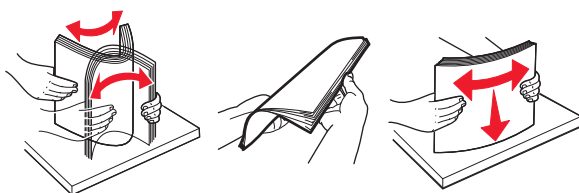
- 1 多目的フィーダーから用紙を取り除きます。

- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 再度用紙をセットしてから、用紙ガイドを調節します。



問題に対処する

ネットワーク接続の問題

EWS を開けない

アクション	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 プリンタの電源はオンになっていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源をオンにします。
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • ホーム画面で IP アドレスを確認します。 • IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた数字の 4 セットで表示されます。 プリンタの IP アドレスは正しいですか？	手順 3 に進みます。	アドレスフィールドにプリンタの正しい IP アドレスを入力します。
手順 3 サポート対象のブラウザを使用しているかどうか確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • Internet Explorer バージョン 11 以降 • Microsoft Edge • Safari バージョン 6 以降 • Google Chrome™ バージョン 32 以降 • Mozilla Firefox バージョン 24 以降 ブラウザはサポート対象ですか？	手順 4 に進みます。	サポート対象のブラウザをインストールします。
手順 4 ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。 ネットワーク接続は動作していますか？	手順 5 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
手順 5 プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリンタに付属のマニュアルを参照してください。 ケーブルはしっかりと接続されていますか？	手順 6 に進みます。	ケーブルをしっかりと接続します。
手順 6 Web プロキシサーバーが無効か確認します。 Web プロキシサーバーは無効ですか？	手順 7 に進みます。	管理者に問い合わせてください。

アクション	はい	いいえ
手順 7 EWS にアクセスします。 EWS を開きましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

フラッシュメモリを読み取れない

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタが他の印刷、コピー、スキャン、FAX ジョブを処理中でないか確認します。 プリンタは準備完了状態ですか？	手順 2 に進みます。	プリンタ他のジョブの処理を終了するまで待ちます。
手順 2 フラッシュドライブのサポートを確認します。詳細については、 「サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ」 、33 ページを参照してください。 フラッシュメモリが対応していますか？	手順 3 に進みます。	対応しているフラッシュメモリを挿入します。
手順 3 フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	テクニカルサポート カスタマサポート 。

USB ポートを有効にする

ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [USB] > [USB ポートを有効にする]をタッチします。

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できません

対応	はい	いいえ
手順 1 アクティブアダプタが自動に設定されていることを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [自動]をタッチします。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 正しい Wi-Fi ネットワークが選択されていることを確認してください。 メモ: 一部のルーターは初期設定の SSID を共有する場合があります。 正しい Wi-Fi ネットワークに接続していますか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 3 正しい Wi-Fi ネットワークに接続してください。詳細については、「 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する 」、 81 ページ を参照してください。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 ワイヤレスセキュリティモードを選択してください。 ホーム画面で、[設定] >> [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] >> [ワイヤレスセキュリティモード] をタッチします。 正しいワイヤレスセキュリティモードが選択されていますか？	手順 6 に進みます。	手順 5 に進みます。
手順 5 正しいワイヤレスセキュリティモードを選択してください。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
手順 6 ネットワークパスワードを正しく入力したことを確認します。 メモ: パスワードにはスペース、数字、大文字を使用するようにしてください。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

プリンタの接続を確認する


- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ] をタッチします。
- 2 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。

状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者にお問い合わせください。

ハードウェアオプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。</p> <p>a プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。</p> <p>b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。</p> <p>c 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4</p> <p>a 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。</p> <p>メモ: 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」、162 ページを参照してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

パラレルまたはシリアルインターフェイスカードが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストにパラレルまたはシリアルインターフェイスカードがあるかどうかを確認します。</p> <p>パラレルまたはシリアルインターフェイスカードは[インストール済みの機能]リストに表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 パラレルまたはシリアルインターフェイスカードを、取り外してから取り付けます。</p> <p>詳細については、「内蔵ソリューションポートを取り付ける」、154 ページを参照してください。</p> <p>パラレルまたはシリアルインターフェイスカードは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 ケーブルとパラレルまたはシリアルインターフェイスカードの接続を確認します。</p> <p>パラレルまたはシリアルインターフェイスカードは正しく動作しますか？</p>	問題は解決しました。	テクニカルサポートに カスタマサポート など、プリンタの状況を示します。

内部ソリューションポートが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵ソリューションポートがあるかどうかを確認します。 [インストール済みの機能]リストに ISP が表示されますか？	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
手順 2 ISP を取り外してから取り付けます。詳細については、「 内蔵ソリューションポートを取り付ける 」、 154 ページ を参照してください。 メモ: サポートされている ISP を使用します。 ISP は正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 ケーブルと ISP の接続を確認します。 a 正しいケーブルを使用し、ISP にしっかりと接続していることを確認します。 b ISP ソリューションインターフェイスケーブルが、コントローラボードのレセプタクルにしっかりと接続しているかどうかを確認します。 ISP は正しく動作しますか？	問題は解決しました。	テクニカルサポートに カスタマサポート など、プリンタの状況を示します。

フラッシュメモリ不良が検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 不良のフラッシュメモリを交換します。
- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリ空領域がリソースには不足

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- 容量が大きいフラッシュメモリを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

未フォーマットフラッシュメモリが検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルの[続行]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージがまだ表示される場合は、フラッシュメモリが不良の可能性があるので交換する必要があります。

消耗品の問題

カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカートリッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの 2 番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

プリンタおよびトナーカートリッジの地域

地域	数値コード
世界標準または未定義の地域	0
北米(米国、カナダ)	1
欧州経済領域、西ヨーロッパ、北欧諸国、スイス	2
アジア太平洋	3
中南米	4
その他の欧州諸国、中東、アフリカ	5
オーストラリア、ニュージーランド	6
無効な地域	9

メモ: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]

Lexmark 以外の消耗品

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用をプリンタで続行するには、操作パネルで X と # を同時に 15 秒間押し続けます。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark の純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、[「Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する」](#)、85 ページを参照してください。

Xと#を15秒間同時に押し続けても印刷されない場合、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]
- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、[スタート]を選択します。
- 3 警告メッセージを確認して[続行]を選択します。
- 4 Xと#を同時に15秒間押し続けて、メッセージをクリアします。

メモ: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入した場所に消耗品を返品します。

給紙の問題

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。 メモ: 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p>b 次のように印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 用紙のタイプが[封筒]に設定されていることを確認します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b 次のように印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか。</p>	<p>Contact カスタマサポート お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

部単位印刷が動作しない

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [レイアウト] > [部単位]</p> <p>b [オン「1,2,1,2,1,2」]をタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しく部単位になっていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>

アクション	はい	いいえ
手順 2 a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[部単位]を選択します。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは正しく部単位になっていますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a 印刷するページ数を減らします。 b ドキュメントを印刷します。 ページは正しく部単位になっていますか？	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

トレイのリンクが動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイに同じサイズおよびタイプの用紙がセットされているか確認します。 b 用紙ガイドの位置が正しいか確認します。 c ドキュメントを印刷します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a コントロールパネルで、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 b 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙のタイプを設定します。 c ドキュメントを印刷します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a 同一用紙サイズのトレイのリンクが自動的に設定されていることを確認します。詳細については、 「トレイのリンク」、26 ページ を参照してください。 b ドキュメントを印刷します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを取り外します。</p> <p>b 用紙が正しくセットされていることを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 • 重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。 • 推奨用紙サイズとタイプで印刷していることを確認します。 <p>c トレイを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b 用紙サイズとタイプを正しく設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	カスタマサポート にお 問い合わせください 。	問題は解決しました。

紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まりしたページの再印刷]</p> <p>b [紙詰まりしたページの再印刷]メニューで[オン]または[自動]を選択します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお 問い合わせください 。

印刷の問題

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットに残っている梱包材をすべて取り外します。</p> <p>1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>2 イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認し、必要に応じて交換します。</p> <p>メモ: フォトコンダクタードラムの接触面の位置がずれたり、曲がったりしていないかを確認します。</p> <p>3 トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかり振ります。</p> <p>4 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に挿入します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
手順 3 トナーカートリッジの状況を確認し、必要に応じて交換します。 a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [状態/消耗品] > [消耗品] b ドキュメントを印刷します。 プリンタで空白または白のページが印刷されますか？	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷が濃い

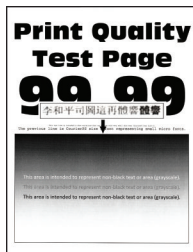


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 印刷が濃いですか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b トナー濃度を薄くします。操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [画質] c ドキュメントを印刷します。 印刷が濃いですか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>用紙の表面が粗くないことを確認します。</p> <p>テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか？</p>	手順 5 に進みます。	手順 6 に進みます。
<p>手順 5</p> <p>a きめの粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 6</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 7</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 8 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 8</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

細かい線が正しく印刷されない



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>細かい線が正しく印刷されませんか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 印刷品質の設定を調整します。</p> <p>1 操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [印刷] > [印刷品質] > [ピクセルブースト] > [フォント]</p> <p>2 トナー濃度を 7 に調節します。操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [印刷] > [印刷品質]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>細かい線が正しく印刷されませんか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

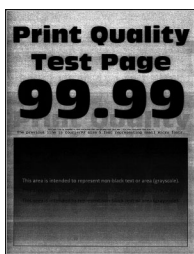
用紙が折れ曲がったりしわがよったりする




メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

グレーの背景



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナー濃度を濃くします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 【設定】 > 【印刷】 > 【印刷品質】</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。 メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 設定がセットされた用紙と一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>トナーカートリッジの状況を確認し、必要に応じて交換します。</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 【状態/消耗品】 > 【消耗品】</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <div data-bbox="402 621 776 758" style="text-align: center;">  </div> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

横方向の薄い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

余白が正しくない




対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>

印刷が薄い



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナー濃度を濃くします。操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [印刷] > [印刷品質]</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>トナーカートリッジの状況を確認し、必要に応じて交換します。</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[状態/消耗品] > [消耗品]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b イメージングユニットの下にある転写ローラーの両側を押して、押し下げて元の位置に戻るかどうかを確認します。</p> <p> 注意—表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、表面が冷えてから触れるようにしてください。</p> <p>c 転写ローラーを押し下げて元の位置に戻すことができない場合は、取り外してから挿入します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 転写ローラーの一方の端を引き上げてから、カチッと音がするまで押し下げて挿入します。 2 必要に応じて、もう一方の端も同じ手順を繰り返します。 <p>d イメージングユニットをよく振って、トナーの偏りをなくしてから挿入します。</p> <p>e トナーカートリッジを挿入します。</p> <p>f プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>g ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a 新しいメンテナンスキットを取り付けた後に問題が発生する場合は、キットに付属の転写ローラーが取り付けられているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 必要に応じて、転写ローラーを交換してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>イメージングユニットの状況を確認します。操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[状態/消耗品] > [消耗品]</p> <p>イメージングユニットの寿命が近づいていますか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>
<p>手順 8</p> <p>a イメージユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

まだらな印刷やドット



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。 プリンタにトナー漏れはありませんか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
手順 3 a トナーカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットの状況を確認します。操作パネルから、次のメニューを選択します。 [状態/消耗品] > [消耗品] イメージングユニットの寿命は近づいていますか？	手順 5 に進みます。	カスタマサポート にお問い合わせください。
手順 5 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

用紙のカール



対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。 メモ: 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 5 a 用紙を取り出して裏返し、セットし直します。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

印刷が傾くまたは歪む




メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷が傾いたり歪んだりしていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。 メモ: 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。 b ドキュメントを印刷します。 印刷が傾いたり歪んだりしていますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 3 a トレイのピックタイヤに破損や汚れの兆候がないかを確認し、必要に応じて交換します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷が傾いたり歪んだりしていますか？	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷不良が繰り返し発生する




メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
手順 1 印刷品質テストページを使用して、繰り返し発生する異常の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • 97 mm (3.82 インチ) • 47 mm (1.85 インチ) • 38 mm (1.5 インチ) 繰り返し発生する異常の間隔は、測定値のいずれかと一致していますか？	手順 2 に進みます。	間隔を記録して、 カスタマサポート にお問い合わせください。
手順 2 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷不良が繰り返し発生しますか？	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

ページが真っ黒になる




メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <div data-bbox="402 1461 776 1598" data-label="Image"> </div> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
手順 4 イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認します。 イメージングユニットに破損はありませんか？	カスタマサポート にお問い合わせください。	手順 5 に進みます。
手順 5 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 まだ真っ黒のページが印刷されますか？	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

テキストまたは画像が切り取られる

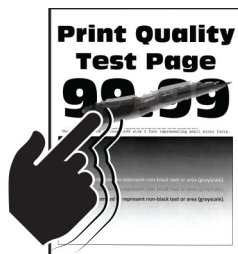


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 b ドキュメントを印刷します。 テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <div data-bbox="402 621 776 758" style="text-align: center;">  </div> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

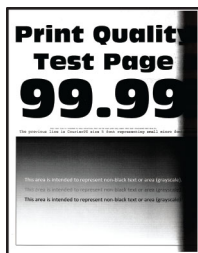
トナーがはがれ落ちる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

縦方向の黒い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b イメージングユニット、トナーカートリッジの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p>  <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a プリンタの右側に明るい光が入っていないかを確認し、必要に応じてプリンタを移動させます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

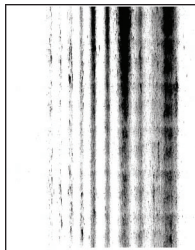
縦方向の黒い線またはすじ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外し、もう一度取り付けます。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <div data-bbox="402 1108 776 1251" style="text-align: center;"> </div> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の薄い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートにお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の白い線



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 操作パネルから、保留ジョブのリストにドキュメントが表示されるかを確認します。</p> <p>メモ: ドキュメントが一覧表示されない場合、[印刷して保持] オプションを使用してドキュメントを印刷します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。</p> <p>Windows の場合</p> <p>a [印刷設定] ダイアログを開きます。</p> <p>b [印刷して保持] タブで、[[印刷して保持]を使用する] をクリックして、[重複ドキュメントを維持] をクリックします。</p> <p>c PIN を入力して、変更を保存します。</p> <p>d 印刷ジョブを送信します。</p> <p>Macintosh の場合</p> <p>a ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。</p> <p>b ジョブを個別に送信します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
手順 4 a 一部の保留ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a プリンタメモリを増設します。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

印刷が遅い

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタケーブルがプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。 印刷に時間がかかりますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタが静音モードになっていないことを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [デバイスの操作] > [静音モード] をタッチします。 b ドキュメントを印刷します。 印刷に時間がかかりますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから印刷解像度を指定します。 b 解像度を 600 dpi に設定します。 c ドキュメントを印刷します。 印刷に時間がかかりますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [印刷解像度] をタッチします。 b 解像度を 600 dpi に設定します。 c ドキュメントを印刷します。 印刷に時間がかかりますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。


対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 • 重い用紙は、印刷に時間がかかります。 • レター、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a [表面の粗さ]と[重さ]のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。</p> <p>ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [用紙の種類]をタッチします。</p> <p>メモ: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>保留ジョブを削除します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 8</p> <p>a プリンタが過熱していないことを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。 • プリンタの推奨周囲温度を守ってください。詳細については、「プリンタの設置場所を選択する」、10 ページを参照してください。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
手順 2 a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。 c ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

プリンタが応答していない

対応	はい	いいえ
手順 1 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。  注意-傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか？	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 3 に進みます。
手順 3 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 プリンタの電源はオンになっていますか？	手順 4 に進みます。	プリンタの電源を入れます。

対応	はい	いいえ
手順 4 プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないか確認します。 プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていませんか？	電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	ケーブルを正しいポートに差し込みます。
手順 6 プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。 詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
手順 7 正しいプリントドライバをインストールします。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

トナーの濃さを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] >> [印刷] > [印刷品質] をタッチします。
- 2 [トナーの濃さ] メニューで、設定を調整します。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
手順 1 a 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？	手順 2 に進みます。	正しいサイズとタイプの用紙をセットします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b セットした用紙と設定が一致していることを確認します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	問題が解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>a トレイがリンクされていることを確認します。</p> <p>詳細については、「トレイのリンク」、26 ページ を参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか？</p>	問題が解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

カスタマサポートにお問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

http: E メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> を参照してください。


アップグレードと移行

ハードウェア

使用可能な内蔵オプション

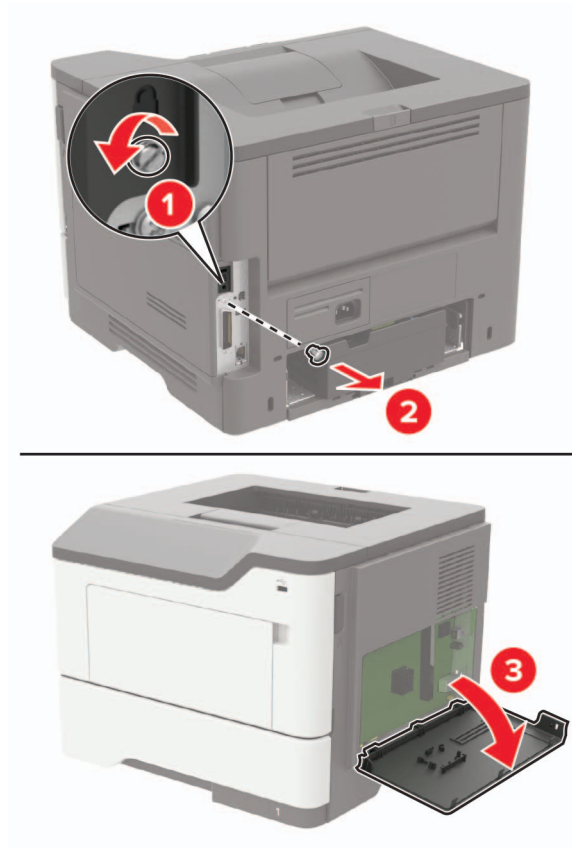
- フラッシュメモリ
- フォントカード
- ファームウェアカード
 - 用紙とバーコード
 - IPDS
 - 規定
- 内蔵ソリューションポート
 - RS-232C シリアルインターフェイスカード
 - シンパラレル

コントローラボードにアクセスする

 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



- 4 アクセスカバーを閉じます。
- 5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

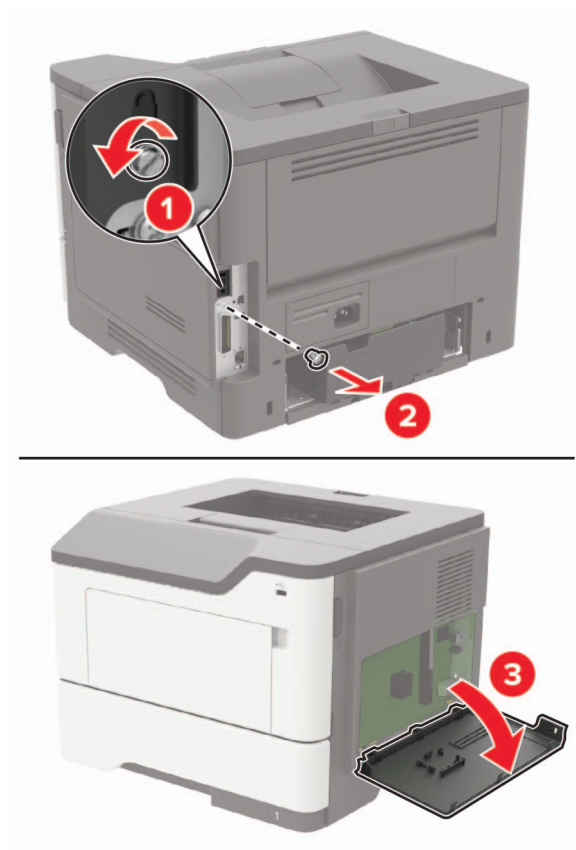
- 6 プリンタの電源を入れます。

メモ리카ードを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を回避するため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

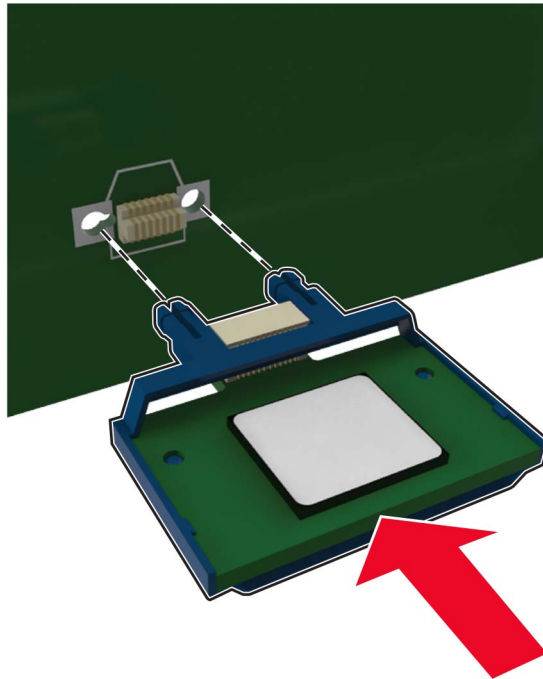
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



4 メモリカードを開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

- 5 メモリカードを、所定の位置でカチッと音がするまで挿入します。



- 6 コントローラボードのアクセスカバーを閉じます。
- 7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

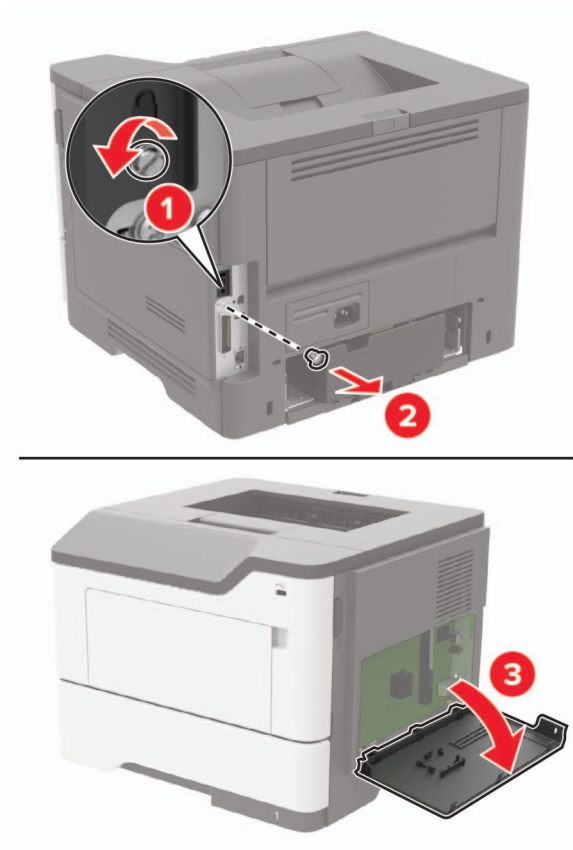
- 8 プリンタの電源を入れます。

オプションカードを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

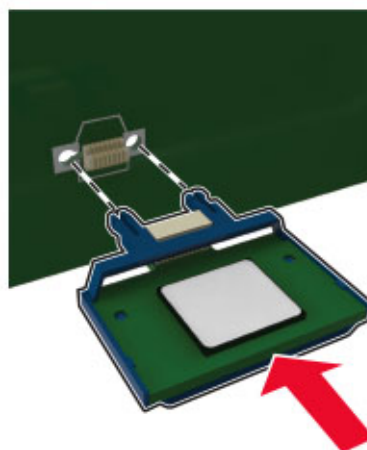
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



4 オプションカードを開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

5 カードを所定の位置にしっかりと押し入れます。



メモ: カードのコンネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

警告—破損の恐れあり: カードを正しく取り付けない場合、カードとコントローラボードが損傷する恐れがあります。

6 アクセスカバーを閉じます。

7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

8 プリンタの電源を入れます。

プリンタハードディスクを取り付ける

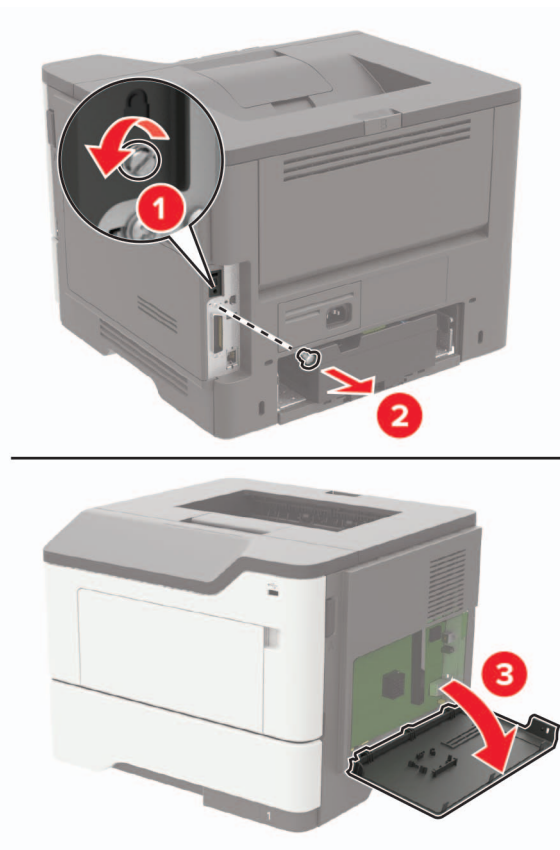
⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切ります。

2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

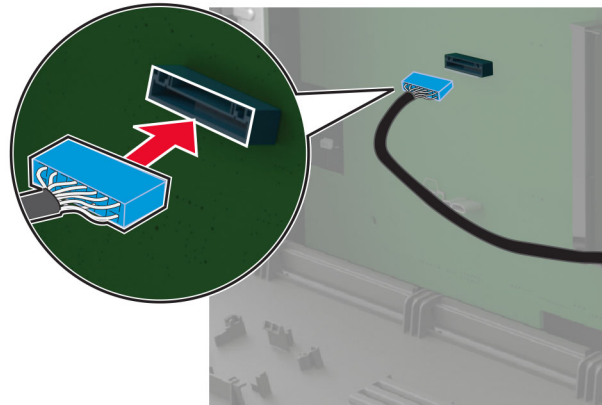
3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



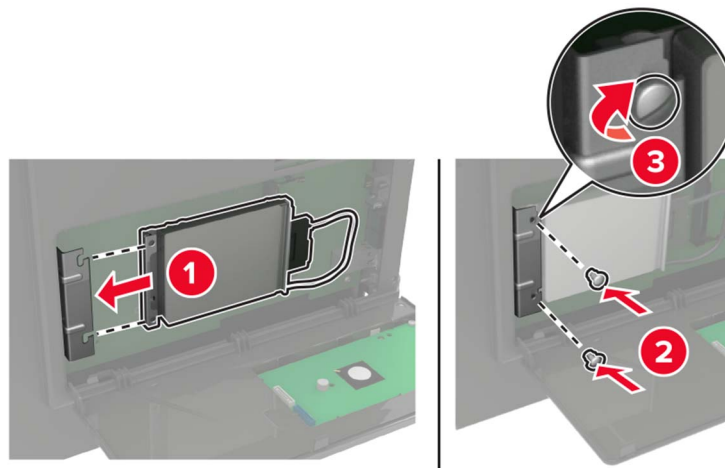
4 ハードディスクを開梱します。

5 ハードディスクのインターフェースケーブルをコントローラボードに接続します。



6 ハードディスクをコントローラボードへ取り付けます。

警告—破損の恐れあり: ハードディスクの中央に触れたり、押ししたりしないでください。



7 アクセスカバーを閉じます。

8 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

9 プリンタの電源を入れます。

内蔵ソリューションポートを取り付ける

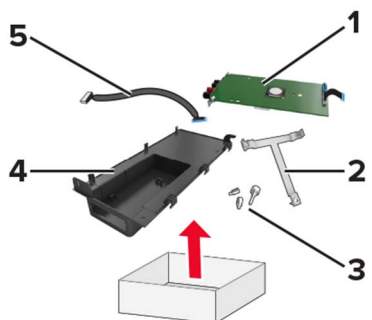
⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切ります。

2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。

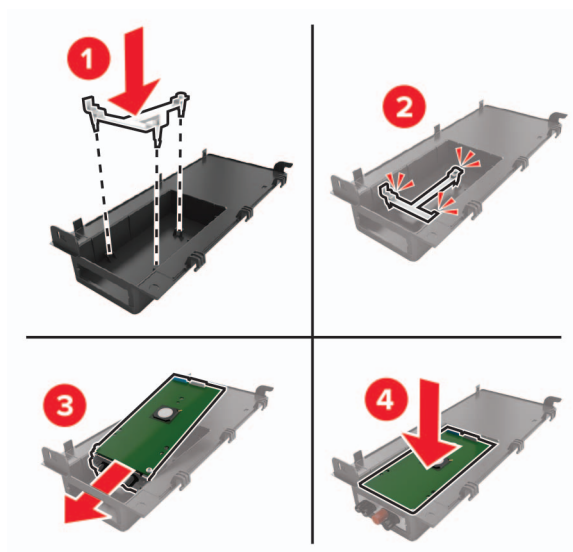
3 内蔵ソリューションポート(ISP)をパッケージから取り出す

メモ: ISP から、あらかじめ取り付けられているインターフェースケーブルを取り外します。

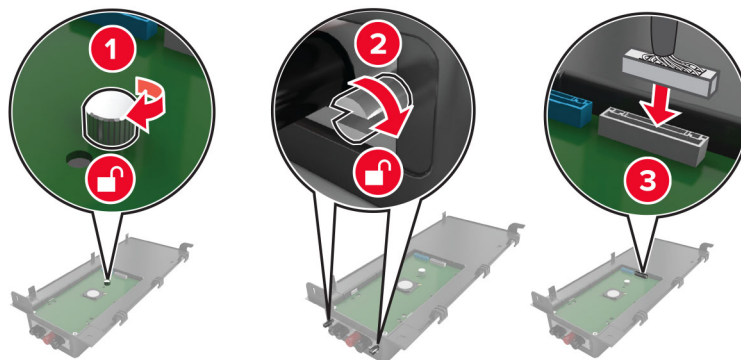


1	ISP
2	取り付けブラケット
3	つまみネジ
4	ハウジング
5	インターフェースケーブル

4 ISP をハウジングに取り付けます。

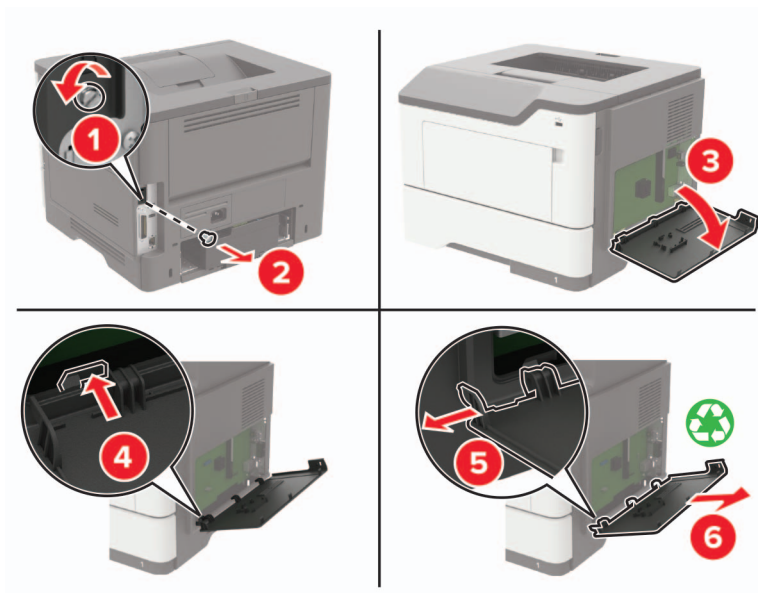


5 ISP を固定し、ISP 延長ケーブルを接続します。

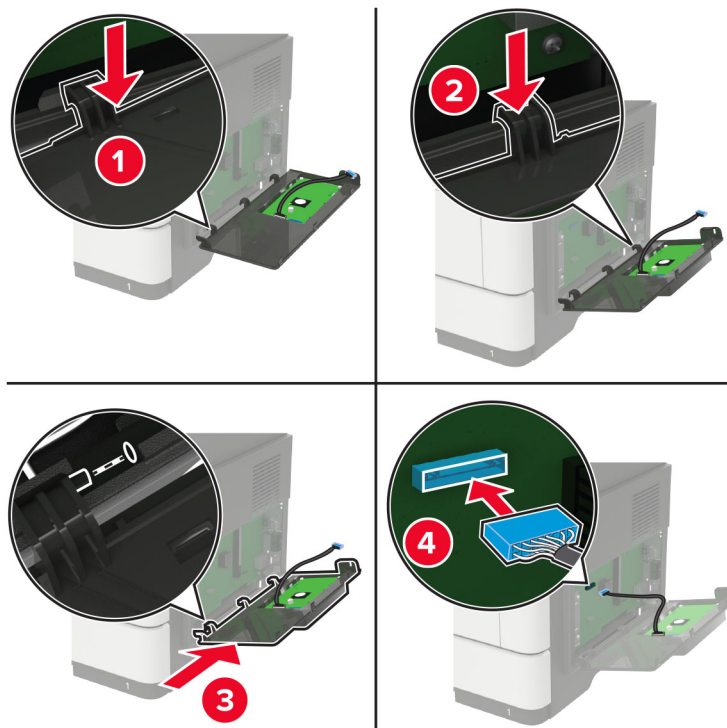


6 コントローラボードのアクセスカバーを開いて取り外します。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

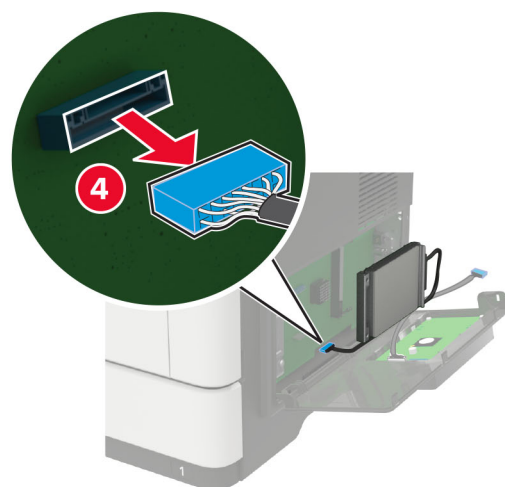
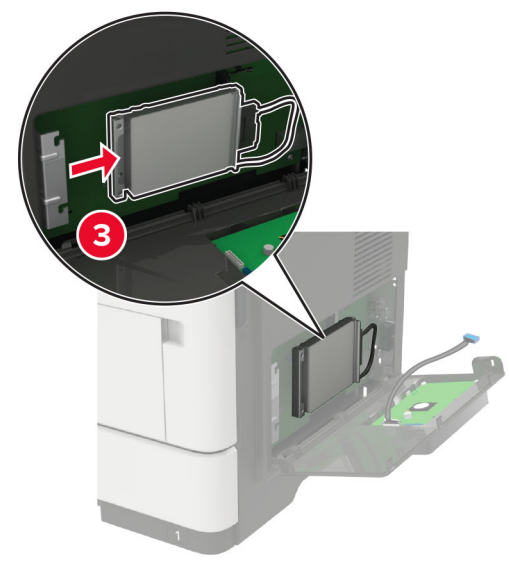
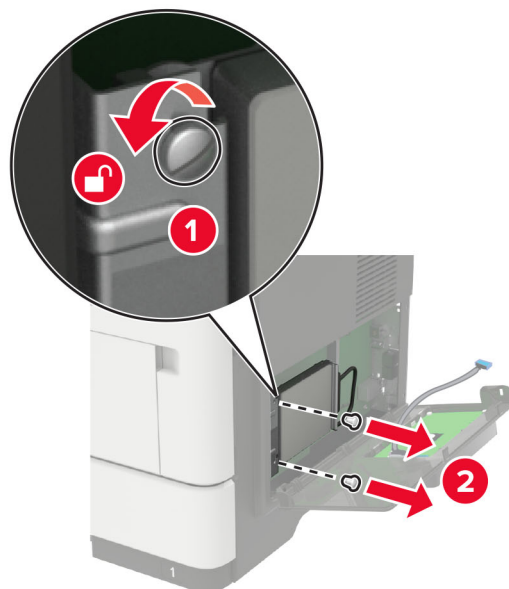


7 プリンタに ISP キットを取り付けます。

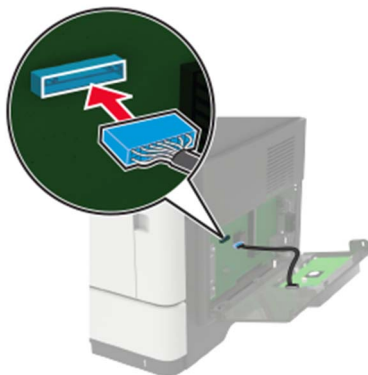


プリンタハードディスクが取り付けられている場合は、ハードディスクを取り外してから ISP を取り付けます。

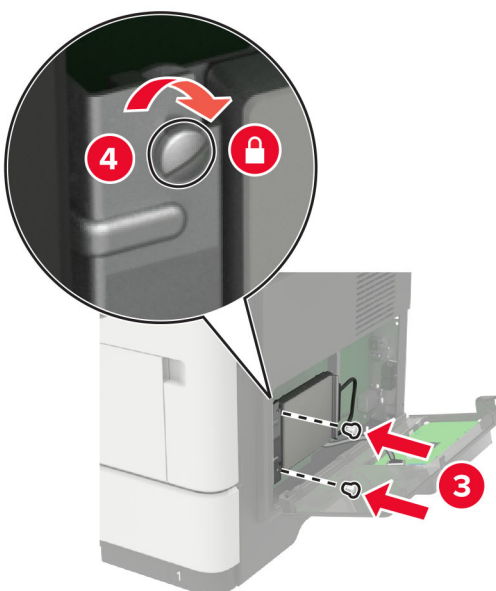
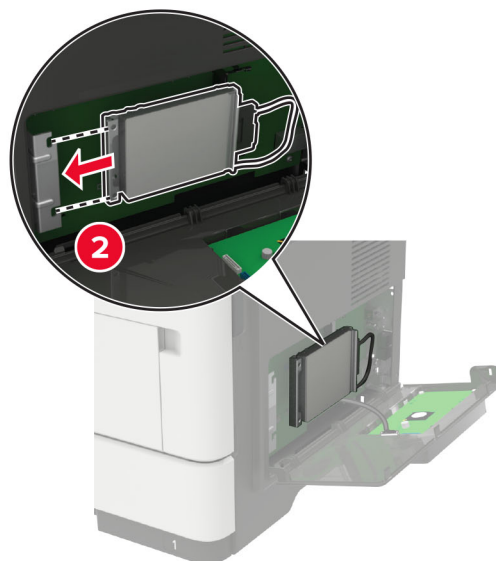
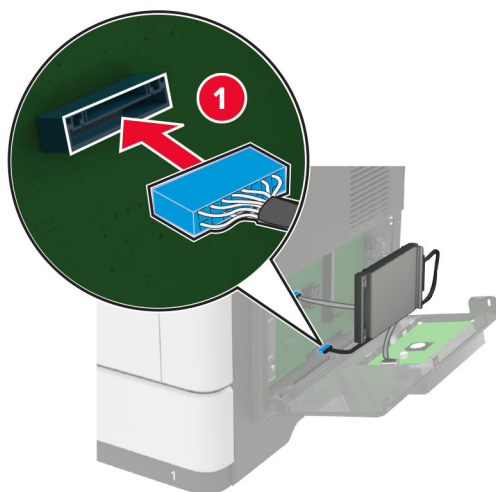
a ハードディスクのインターフェイスケーブルをコントローラボードから抜きます。



- b** ISP コネクタに ISP 延長ケーブルを接続します。



c ハードディスクを取り付けます。



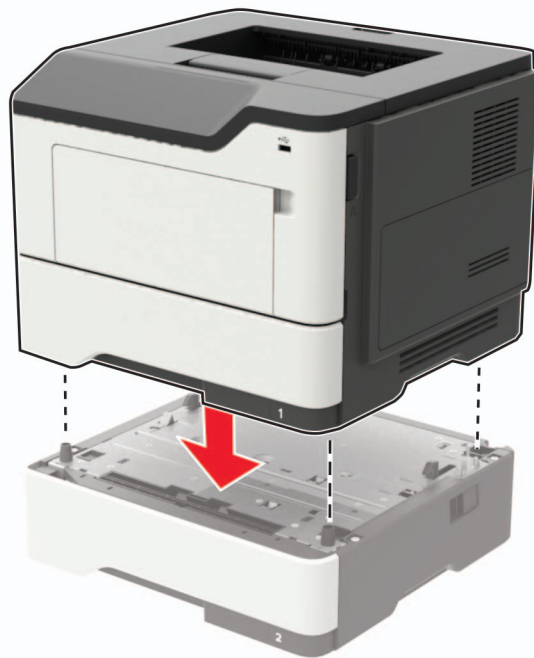
- 8 アクセスカバーを閉じます。
- 9 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。
- 10 プリンタの電源を入れます。

オプショントレイを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
- 4 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタを下ろします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。



- 5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。
- 6 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします(⇒「[プリントドライバの使用可能なオプションを追加する](#)」、162 ページ)。

ソフトウェア

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- プリンタドライバはソフトウェアインストーラパッケージに含まれています。
 - macOS バージョン 10.7 以降が搭載されている Macintosh コンピュータの場合は、AirPrint 対応プリンタで印刷するためにドライバをインストールする必要はありません。
- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - <http://support.lexmark.com> にアクセスし、お使いのプリンタとオペレーティングシステム(OS)を選択します。
 - 2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
- 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。
- 4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ファームウェア

設定ファイルをエクスポートまたはインポートする

プリンタの構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 EWS から、**[構成をエクスポート]**または**[構成をインポート]**をクリックします。

- 3 画面に表示される手順に従います。

- 4 プリンタがアプリケーションをサポートする場合は、次の手順を実行します。

- a **[アプリ]** > をクリックし、アプリケーションの > **[設定]**を選択します。
- b **[エクスポート]**または**[インポート]**をクリックします。

ファームウェアを更新する

一部のアプリケーションを正しく動作させるためには、デバイスファームウェアの最小レベルが必要になります。

デバイスファームウェアの更新の詳細については、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 **[設定]** > > **[デバイス]** > **[ファームウェアを更新]**をクリックします。

- 3 次のいずれかを実行します。

- **[更新を確認]** > **[同意します。更新を開始します]**をクリックして、更新を開始します。
- フラッシュファイルをアップロードします。

メモ: 最新のファームウェアを入手するには、www.lexmark.com/downloads にアクセスし、使用しているプリンタ機種を検索します。

- a フラッシュファイルを参照します。

メモ: ファームウェアの zip ファイルが解凍されていることを確認します。

- b **[アップロード]** > **[開始]**をクリックします。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark M3250、Lexmark MS622de プリンタ

機種番号:

4600

機種:

835、895

版通知

2020 年 11 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2018 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark、Lexmark ロゴ、MarkNet は、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Google Chrome、Android、および Google Play は、Google LLC. の商標です。

Macintosh, Mac, OS X, App Store, Safari, and AirPrint are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Mopria® のワードマークは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標または未登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Wi-Fi® および Wi-Fi Direct® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1メートルの平均音圧 (dBA)	
印刷中	56
スキャン中	情報なし
コピー中	情報なし
レディ状態	14

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムを使用して、使用済みカートリッジを無料で Lexmark に返却し、再利用やリサイクルに役立てることができます。Lexmark に返却された空のカートリッジの 100 %が、リサイクル用に再利用されるか、再製造されます。また、カートリッジを返却するのに使用されるダンボール箱もリサイクルされます。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却するには、以下の手順に従います。

- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

国際エネルギースタープログラム (ENERGY STAR)

ENERGY STAR® のマークが付いている Lexmark 製品、または起動画面でこのマークが表示される Lexmark 製品は、製造日時点でアメリカ環境保護庁 (EPA) の ENERGY STAR 基準に準拠しています。



温度に関する情報

動作環境温度	10 ~ 32°C (50 ~ 90°F)
輸送時の温度	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)
保管時の温度と相対湿度	0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) 8 ~ 80% RH

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR, Chapter I, Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス Iレーザー製品として認可されています。2014

クラス Iレーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス Iレベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリントヘッドアセンブリがあります。

クラス: IIIb(3b) AIGaInP

公称出力電力(ミリワット): 15

波長(ナノメートル): 650 ~ 670

電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面: 670 両面: 395
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	情報なし
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	情報なし
準備完了	印刷ジョブを待機中	9.5
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	1.06
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.1
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.1

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	15
-----------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1 ~ 120 分の間に変更できます。印刷速度が1分あたり30 ページ以下の場合、タイムアウトは60 分まで設定できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードタイムアウトを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止モードタイムアウト	3 日
--------------------------------------	-----

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1 時間～ 1 か月の範囲で設定できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

ワイヤレス製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。

お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は <http://support.lexmark.com> を参照してください。

モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレスモデルには、以下のモジュールコンポーネントのいずれか 1 点が搭載されています。

Lexmark 規制タイプ/モデル番号 LEX-M07-001、FCC ID: IYLLEXM07001、Industry Canada IC: 2376A-LEXM07001

Lexmark 規制タイプ/モデル番号 LEX-M08-001、FCC ID: IYLLEXM08001、カナダ産業省 (IC) 規則: 2376A-LEXM08001

お使いの製品に搭載されているモジュールコンポーネントを確認するには、実際の製品に貼付されているラベルを参照してください。

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

電波障害について

警告

本製品は、EN55022/EN55032 クラス A 制限の放射要件および EN55024 の電磁波耐性要件に準拠しています。本製品は、住宅環境での使用を目的としていません。

本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には使用者が適切な対策を講じる必要があります。

索引

アルファベット

AirPrint

使用 31

ECO 設定

設定 16

ECO 設定の構成 16

ECO モード設定の構成 16

E メールアラート

セットアップ 81

E メールアラートをセットアップする 81

FCC 通知 168

ISP の取り付け後にプリンタポート設定を変更する 84

Lexmark 以外の消耗品 116

Lexmark の純正部品と純正消耗品 85

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する 85

Lexmark モバイル印刷

使用 31

Mopria プリントサービス 31

QR コード

追加する 17

QR コードジェネレータを使用する 17

USB ポート 12

有効化 112

USB ポートを有効にする 112

Wi-Fi Protected Setup

ワイヤレスネットワーク 82

wifi ダイレクト 83

モバイルデバイスから印刷する 32

wifi ダイレクトを有効化 83

Wi-Fi ネットワーク

無効化 83

Wi-Fi ネットワークの無効化 83

あ行

明るさの調整

プリンタディスプレイ 99

暗号化

プリンタハードディスク 79

安全情報 6, 7, 8

イーサネットポート 12

イメージングユニット

交換 90

注文 87

印刷

Mopria プリントサービスを使用する 31

wifi ダイレクトを使用する 32

クラウドコネクタブロファイルから 35

コンピュータから 31

コンフィデンシャル印刷ジョブ 34

ディレクトリリスト 35

ネットワーク設定ページ 14, 113

フォントサンプルリスト 35

フラッシュドライブから 32

保持されたジョブ 34

メニュー設定ページ 77

モバイルデバイスから 31, 32

印刷が遅い 143

印刷が歪む 132

印刷ジョブ

コンピュータからキャンセルする 36

プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする 36

印刷ジョブが印刷されない 144

印刷ジョブの保存 34

印刷ジョブを確認 34

印刷ジョブをキャンセルする

コンピュータから 36

プリンタコントロールパネルから 36

印刷ジョブを繰り返し 34

印刷の縦方向のすじ 139

印刷のドット 130

印刷の問題に対処する

印刷が遅い 143

印刷時に封筒の封が閉じられる 117

印刷ジョブが印刷されない 144

紙詰まりが発生したページが再印刷されない 119

コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 142

ジョブが正しくないトレイから印刷される 146

ジョブが正しくない用紙で印刷される 146

正しくないマージン 127

トレイのリンクが動作しない 118

頻繁な紙詰まり 119

部単位印刷が動作しない 117

フラッシュメモリを読み取れない 112

印刷品質テストページ 77

印刷品質の問題に対処する

印刷が薄い 127

印刷が傾いたり歪んだりしている 132

印刷が濃い 121

印刷後の背景がグレーになる 124

空白または白のページ 120

繰り返し発生する異常 133

細かい線が正しく印刷されない 123

縦方向の薄い帯 141

縦方向の黒い帯 137

縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 140

縦方向の黒い線またはすじ 139

縦方向の白い線 141

トナーがはがれ落ちる 136

ページが真っ黒になる 133

まだらな印刷やドット 130

文字または画像が切り取られる 135

用紙が折れ曲がったりしわがよったりする 123

用紙が巻いてしまう 131

横方向の薄い帯 126

印刷物に縦の濃い線が出力される 139

インジケータランプ

状態について理解する 14

オプション

内蔵ソリューションポート 154

オプションカード

設置 151

オプションカードを取り付ける 151

オプションを取り付ける

プリンタハードディスク 153

音声ガイダンス

スピーチ速度 22

有効化 21

音声ガイダンスのスピーチ速度調整 22

音声ガイダンスの有効化 21
 音声のパスワード
 有効化 22
 音声のパスワードの有効化 22

か行

拡大モード
 有効化 22
 拡大モードを有効にする 22
 カスタマサポート
 使用 16
 問い合わせ 147
 カスタマサポートに問い合わせる 147
 カスタマサポートを使用する 16
 仮想キーボード
 使用 22
 カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 116
 壁紙を変更する 16
 紙詰まり
 防止 101
 紙詰まり、取り除く
 多目的フィーダー 109
 両面印刷ユニット内 108
 トレイ 109
 背面アクセスドア内 106
 標準排紙トレイ内 107
 紙詰まりの場所を特定する 102
 紙詰まりを取り除く
 ドア A 103
 紙詰まりを防止する 101
 画面の操作
 ジェスチャを使用する 21
 画面をカスタマイズする 16
 環境設定 99
 揮発性に関する記述 79
 揮発性メモリ 79
 消去 78
 空白ページ 120
 クラウドコネクタプロファイル
 印刷 35
 作成 17
 クラウドコネクタプロファイルを作成する 17
 グループ
 削除 20
 追加する 19
 編集する 20
 グループを削除する 20
 グループを追加する 19

グループを編集する 20
 ケーブル
 USB 12
 イーサネット 12
 パラレル 12
 ケーブルを接続する 12
 個人 ID 番号
 有効化 22
 個人 ID 番号方式 82
 個人識別番号の有効化 22
 コントローラボード
 アクセス 148
 コントローラボードにアクセスする 148
 コントロールパネル
 インジケータランプ 13
 使用 13
 ボタン 13
 コンピュータから印刷する 31
 コンフィデンシャル印刷ジョブ 34
 印刷 34
 コンフィデンシャルドキュメントが印刷されない 142

さ行

サポートされているファイルタイプ 33
 サポートされているフラッシュドライブ 33
 サポートされている用紙サイズ 27
 サポートされている用紙タイプ 29
 サポートされている用紙の重さ 29
 ジェスチャを使用した画面操作 21
 出荷時初期設定
 復元 79
 消去
 プリンタメモリ 78
 消耗品
 節約 100
 消耗品使用量カウンタ
 リセット 116
 消耗品使用量カウンタをリセットする 116
 消耗品、注文
 メンテナンスキット 87
 消耗品通知
 設定 87
 消耗品通知を設定する 87
 消耗品の状態
 確認 85
 消耗品を交換する
 イメージングユニット 90

トナーカートリッジ 88
 消耗品を節約する 100
 消耗品を注文する
 トナーカートリッジ 86
 初期設定の音量を調整する
 ヘッドホン 81
 初期設定のヘッドホン音量調整 81
 シリアル印刷
 セットアップ 84
 シリアル印刷を設定する 84
 シリアルインターフェイスカード
 問題に対処する 114
 白い線 141
 白のページ 120
 スクリーンセーバーを管理する 16
 スピーチ速度の調整
 音声ガイダンス 22
 スライドショーを実行する 16
 スリープモード
 設定 99
 清掃
 プリンタの外観 85
 プリンタの内部 85
 セキュリティスロット
 場所 78
 セキュリティスロットの場所 78
 設定ファイルをインポートする
 内蔵 Web サーバーを使用する 163
 設定ファイルをエクスポートする
 内蔵 Web サーバーを使用する 163
 節電モード
 設定 99
 騒音レベル 165

た行

対処、印刷品質
 印刷が薄い 127
 印刷が傾いたり歪んだりしている 132
 印刷が濃い 121
 印刷後の背景がグレーになる 124
 空白または白のページ 120
 繰り返し発生する異常 133
 細かい線が正しく印刷されない 123
 縦方向の薄い帯 141
 縦方向の黒い帯 137

- 縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 140
 - 縦方向の黒い線またはすじ 139
 - 縦方向の白い線 141
 - トナーがはがれ落ちる 136
 - ページが真っ黒になる 133
 - まだらな印刷やドット 130
 - 文字または画像が切り取られる 135
 - 用紙が折れ曲がったりしわがよったりする 123
 - 用紙が巻いてしまう 131
 - 横方向の薄い帯 126
 - 多目的フィーダー
 - 用紙をセット 25
 - 多目的フィーダの紙詰まり 109
 - 注文
 - イメージングユニット 87
 - メンテナンスキット 87
 - 通知 165, 166, 167, 168, 169
 - ディスプレイのカスタマイズ
 - 使用 16
 - ディスプレイのカスタマイズを使用する 16
 - ディスプレイのキーボード
 - 使用 22
 - ディレクトリリスト
 - 印刷 35
 - ディレクトリリストを印刷する 35
 - デバイスクォータ
 - セットアップ 17
 - デバイスクォータを設定する 17
 - 電源ボタンのランプ
 - 状態について理解する 14
 - 電力モードの定期実行 16
 - ドア A の紙詰まり 103
 - ドキュメント、印刷
 - コンピュータから 31
 - モバイルデバイスから 31
 - トナーカートリッジ
 - 交換 88
 - 注文 86
 - トナーの濃さ
 - 調整 146
 - トナーの濃さを調整する 146
 - トレイ
 - 設置 161
 - 用紙をセット 23
 - リンク 26
 - リンク解除 26
 - トレイの紙詰まり 109
 - トレイのリンク 26
 - トレイのリンク解除 26
 - トレイを取り付ける 161
- ## な行
- 内蔵 Web サーバーを開けない 111
 - 内蔵オプション
 - 設置 151
 - 内蔵ソリューションポート 148
 - ファームウェアカード 148
 - フロントカード 148
 - フラッシュメモリ 148
 - メモリカード 149
 - 内蔵オプション、追加
 - プリントドライバ 162
 - 内蔵オプションを追加する
 - プリントドライバ 162
 - 内蔵ソリューションポート
 - 設置 154
 - 問題に対処する 115
 - 内蔵ソリューションポートの取り付け 154
 - 内部オプションが検出されません 113
 - 二酸化炭素排出量に関する通知 165, 168, 169
 - ネットワーク設定ページ
 - 印刷 14, 113
 - ネットワーク設定ページを印刷する 113
- ## は行
- ハイバネットモード
 - 設定 99
 - 背面アクセスドア内の紙詰まり 106
 - ハードウェアオプション
 - トレイ 161
 - ハードウェアオプション、追加
 - プリントドライバ 162
 - ハードウェアオプションを追加する
 - プリントドライバ 162
 - ハードディスクメモリ
 - 消去 78
 - ハードディスクメモリを消去する 78
 - パラレルインターフェイスカード
 - 問題に対処する 114
 - パラレルポート 12
 - ピックタイヤ
 - 交換 92
 - ピックタイヤの交換 92
 - ピックローラーアセンブリ
 - 交換 94
 - ピックローラーアセンブリを交換する 94
 - ファームウェア、更新 163
 - ファームウェアを更新する 163
 - 封筒をセットする
 - 多目的フィーダー 25
 - フォルダを作成する
 - ブックマーク用 18
 - フォントサンプルリスト
 - 印刷 35
 - フォントサンプルリストを印刷する 35
 - 不揮発性メモリ 79
 - 消去 78
 - 部単位印刷が動作しない 117
 - ブックマーク
 - 作成 18
 - フォルダを作成する 18
 - ブックマークを作成する 18
 - プッシュボタン方式 82
 - 部品と消耗品の状況を確認する 85
 - 部品の状態
 - 確認 85
 - フラッシュドライブ
 - 印刷 32
 - フラッシュドライブから印刷する 32
 - フラッシュメモリ空領域がリソースには不足 115
 - フラッシュメモリ不良 115
 - フラッシュメモリを読み取れない
 - 問題に対処する、印刷 112
 - プリンタ
 - 最小スペース 10
 - 設置場所を選択する 10
 - 搬送 99
 - プリンタオプションの問題に対処する
 - シリアルインターフェイスカード 114
 - 内蔵オプションが検出されない 113
 - 内蔵ソリューションポート 115
 - パラレルインターフェイスカード 114
 - プリンタが応答していない 145
 - プリンタ構成 11
 - プリンタ情報
 - 確認 9

- プリンタ設定
 - 工場出荷状態に復元する 79
 - プリンタソフトウェア
 - 設置 162
 - プリンタソフトウェアをインストールする 162
 - プリンタディスプレイ
 - 明るさの調整 99
 - プリンタディスプレイの明るさを調整する 99
 - プリンタに関する詳細情報を見つける 9
 - プリンタの状況 14
 - プリンタの清掃 85
 - プリンタの設置場所を選択する 10
 - プリンタのワイヤレスネットワーク
 - モバイルデバイスの接続先 83
 - プリンタハードディスク
 - 暗号化 79
 - 設置 153
 - プリンタハードディスクメモリ 79
 - プリンタポート設定
 - 変更 84
 - プリンタメッセージ
 - Lexmark 以外の消耗品 116
 - カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 116
 - フラッシュメモリ空領域がリソースには不足 115
 - フラッシュメモリ不良 115
 - 未フォーマットフラッシュメモリ検出 115
 - プリンタメニュー 37
 - プリンタメモリ
 - 消去 78
 - プリンタメモリを消去する 79
 - プリンタメモリを保護する 79
 - プリンタを Wi-Fi に接続できません 112
 - プリンタを移動する 10, 98
 - プリンタを接続する
 - ワイヤレスネットワークに 81
 - プリンタを搬送する 99
 - プリントドライバ
 - 設置 162
 - ハードウェアオプション、追加 162
 - プリントドライバをインストールする 162
 - 保持されたジョブ 34
 - 印刷 34
 - ホーム画面
 - カスタマイズ 15
 - 使用 15
 - ホーム画面のアイコン 15
 - 表示 15
 - ホーム画面を使用する 15
 - 保留ドキュメントが印刷されない 142
- ## ま行
- まだらな印刷 130
 - 未フォーマットフラッシュメモリ検出 115
 - メニュー
 - 802.1x 66
 - ECO モード 39
 - HTML 54
 - HTTP/FTP の設定 67
 - IPSec 65
 - Lexmark に送信される情報 43
 - LPD 構成設定 66
 - PCL 53
 - PDF 52
 - PostScript 53
 - SNMP 64
 - TCP/IP 62
 - USB 68
 - USB デバイスのスケジューリング 71
 - wifi ダイレクト 68
 - XPS 52
 - イーサネット 61
 - 一時データファイルの消去 75
 - 印刷する 76
 - 印刷品質 50
 - 遠隔操作パネル 39
 - 外部ネットワークアクセスの制限 68
 - 画像 55
 - 基本設定 38
 - 権限を管理 69
 - 工場出荷状態に復元 44
 - このプリンタについて 48
 - コンフィデンシャル印刷設定 74
 - ジョブアカウント 51
 - セキュリティ監査ログ 71
 - 設定メニュー 45
 - セットアップ 50
 - その他 75
 - ソリューション LDAP 設定 75
 - 通知 39
 - ディスク暗号化 74
 - デバイス 76
 - 電源管理 42
 - トレイ構成設定 56
 - ネットワーク 77
 - ネットワークの概要 59
 - 標準設定のログイン方式 70
 - フラッシュドライブ印刷 57
 - ヘルプ 77
 - ホーム画面アイコンの表示 48
 - 未使用時の消去 47
 - メニュー設定ページ 76
 - モバイルサービスの管理 75
 - 問題に対処する 77
 - ユーザー補助機能 43
 - ユニバーサル設定 56
 - 用紙の種類 57
 - レイアウト 48
 - ローカルアカウント 70
 - ログイン制限 73
 - ワイヤレス 59
 - メニュー設定ページ印刷 77
 - メモリカード
 - 設置 149
 - メモリカードを取り付ける 149
 - メンテナンスキット
 - 注文 87
 - モバイルデバイス
 - 印刷 31, 32
 - モバイルデバイスを接続する
 - プリンタのワイヤレスネットワークに 83
 - 問題に対処する
 - 内蔵 Web サーバーを開けない 111
 - プリンタが応答していない 145
 - プリンタを Wi-Fi に接続できません 112
 - 問題に対処する、印刷
 - 印刷が遅い 143
 - 印刷時に封筒の封が閉じられる 117
 - 印刷ジョブが印刷されない 144
 - 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 119
 - コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 142
 - ジョブが正しくないトレイから印刷される 146
 - ジョブが正しくない用紙で印刷される 146

- 正しくないマージン 127
- トレイのリンクが動作しない 118
- 頻繁な紙詰まり 119
- 部単位印刷が動作しない 117
- 問題に対処する、プリンタオプション
- 内蔵オプションが検出されない 113
- 内蔵ソリューションポート 115

や行

- 歪んだ印刷 132
- ユニバーサル用紙サイズ
- 設定 23
- ユニバーサル用紙サイズを設定する 23
- 用紙
- ユニバーサルサイズ設定 23
- 用紙が巻いてしまう 131
- 用紙サイズ
- サポート 27
- 用紙サイズを設定する 23
- 用紙タイプ
- サポート 29
- 用紙タイプを設定する 23
- 用紙にしわがよる 123
- 用紙の折れ曲がり 123
- 用紙の重量
- サポート 29
- 用紙をセット
- 多目的フィーダー 25
- 用紙をトレイにセットする 23

ら行

- リサイクル
- Lexmark 梱包 100
- Lexmark 製品 100
- リセット
- 消耗品使用量カウンタ 116
- 両面印刷ユニット内の紙詰まり 108
- 連絡先
- 削除 20
- 追加する 19
- 編集する 20
- 連絡先を削除する 20
- 連絡先を追加する 19
- 連絡先を編集する 20

わ行

- ワイヤレスネットワーク 81
- Wi-Fi Protected Setup 82
- プリンタに接続する 81
- ワイヤレスネットワークに接続する
- PIN 方式を使用する 82
- プッシュボタン方式を使用する 82